

出雲市 障がい者ニーズ把握等のアンケート調査
(事業所)

報告書

アンケート調査実施概要

回答期間	配布開始 令和4（2022）年8月26日 回答期限 令和4（2022）年10月7日
回答方法	アンケート依頼を発送し、web アンケートで回答
発送数	137
回収数（回収率）	112（81,8%）

グラフ等に関する注意事項

※端数処理の関係で、%の合計が100%にならないものがあります。

A. 事業所の基本情報

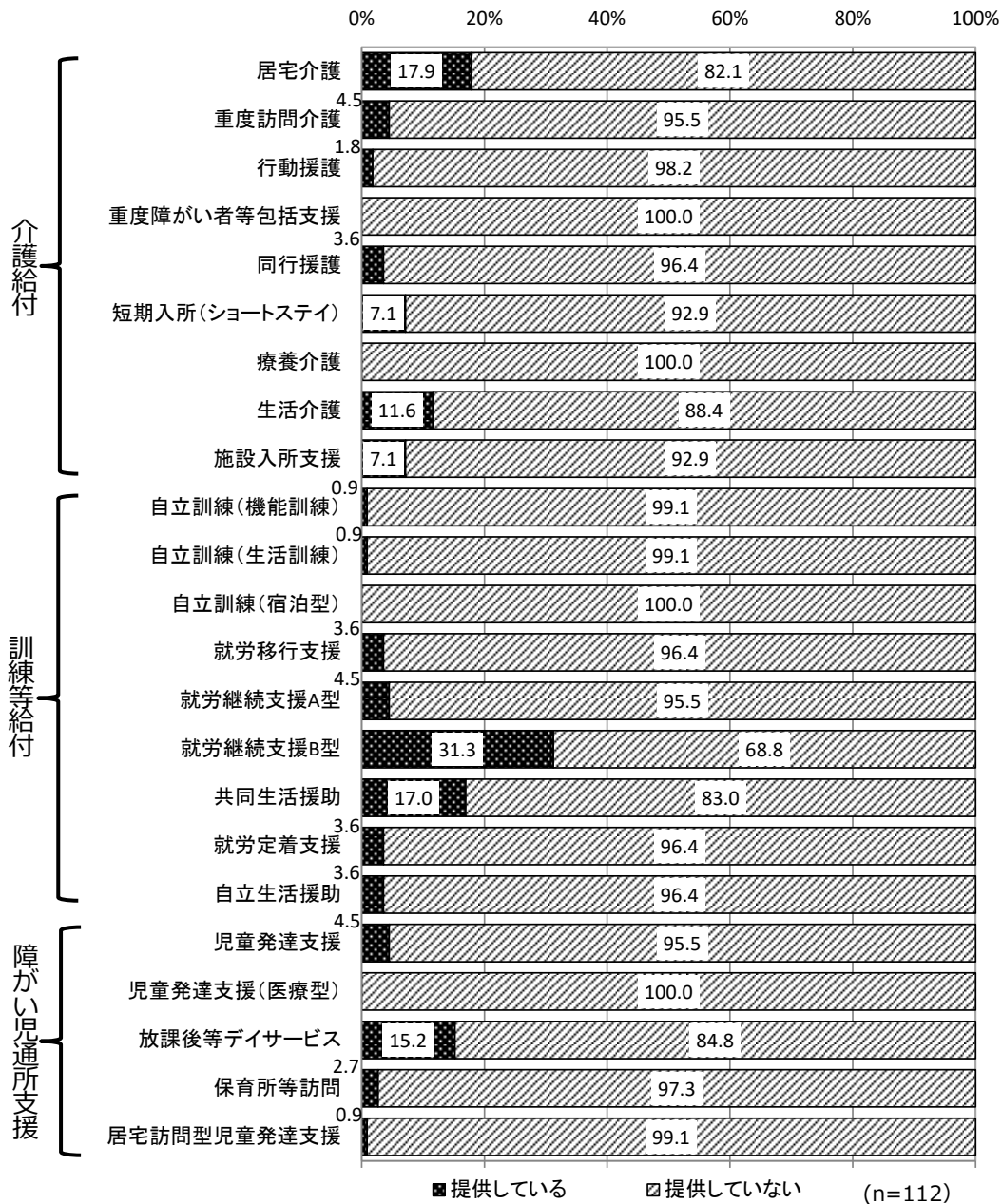
問1～問4は事業所名等の設問のため集計データはありません。

B. 障がい福祉サービス、地域生活支援事業全般

問5 障がい福祉サービスの提供の有無、提供しているサービスについてはその対応状況を選択してください。

(サービス提供の有無)

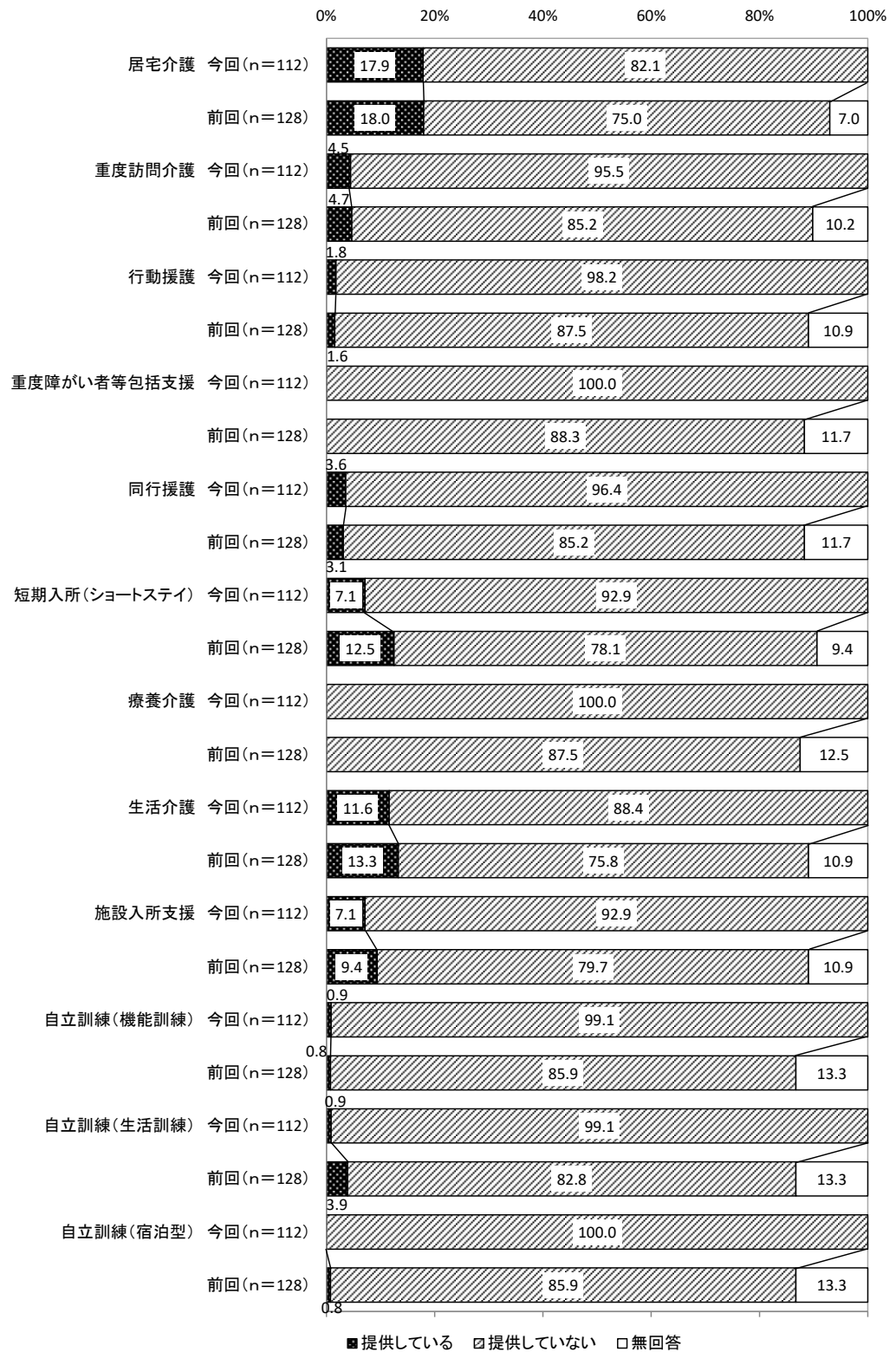
【単純集計】

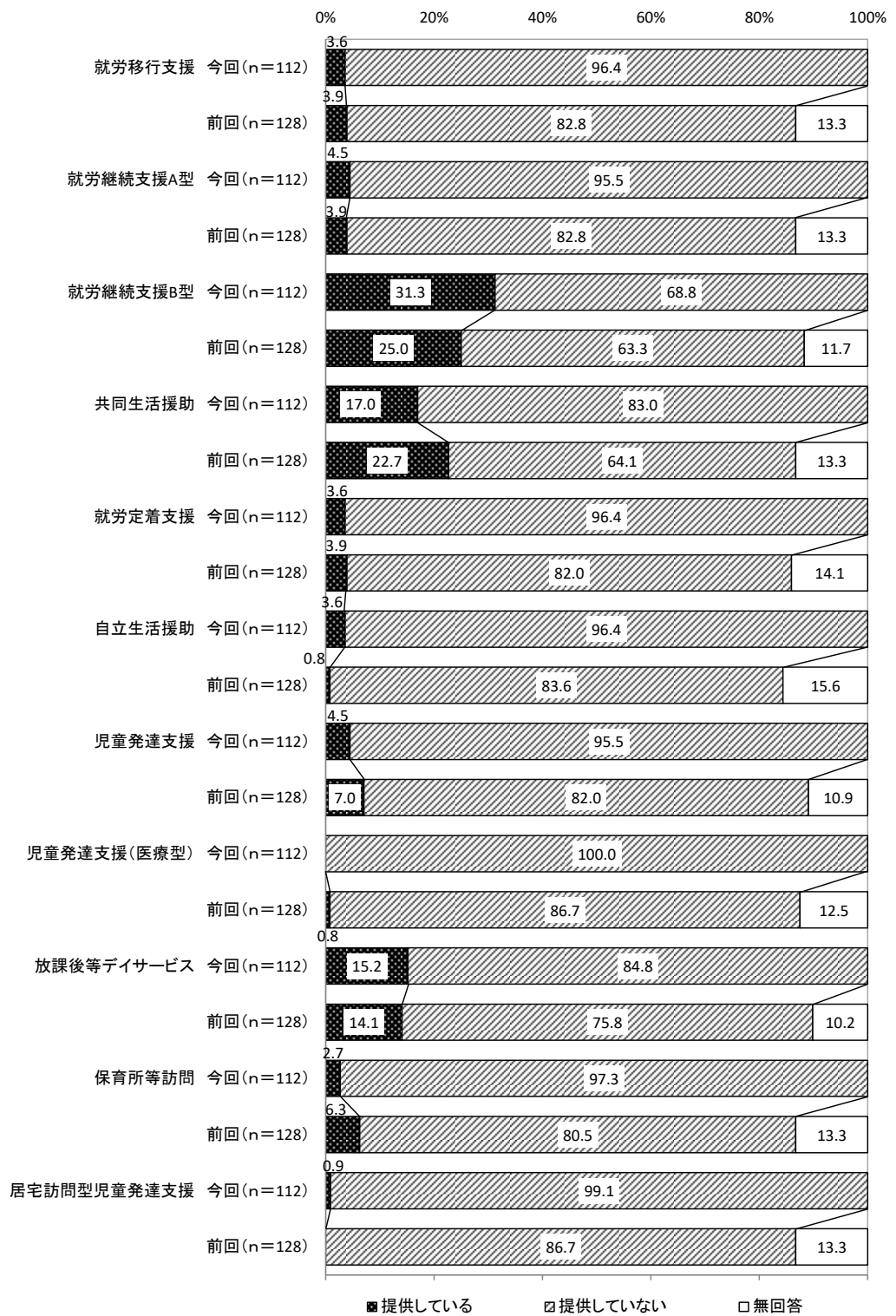


	提供している	提供していない	n
居宅介護	20	92	112
重度訪問介護	5	107	112
行動援護	2	110	112
重度障がい者等包括支援	0	112	112
同行援護	4	108	112
短期入所(ショートステイ)	8	104	112
療養介護	0	112	112
生活介護	13	99	112
施設入所支援	8	104	112
自立訓練(機能訓練)	1	111	112
自立訓練(生活訓練)	1	111	112
自立訓練(宿泊型)	0	112	112
就労移行支援	4	108	112
就労継続支援A型	5	107	112
就労継続支援B型	35	77	112
共同生活援助	19	93	112
就労定着支援	4	108	112
自立生活援助	4	108	112
児童発達支援	5	107	112
児童発達支援(医療型)	0	112	112
放課後等デイサービス	17	95	112
保育所等訪問	3	109	112
居宅訪問型児童発達支援	1	111	112

サービスを提供している割合は、「就労継続支援B型」が31.3%と最も多く、次いで「居宅介護」17.9%、「共同生活援助」17.0%となっています。

【前回比較】

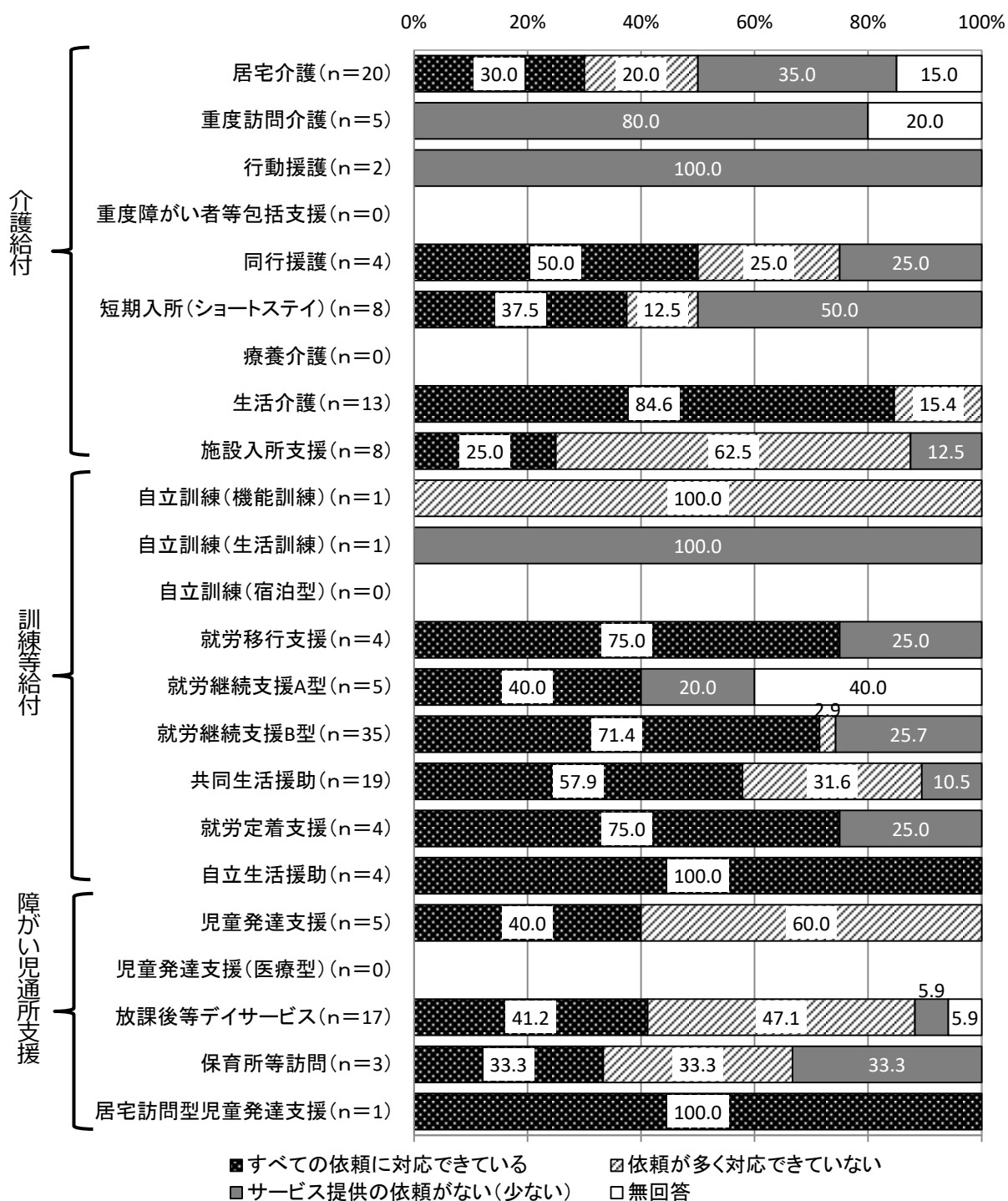




		提供している	提供していない	無回答	n
居宅介護	今回	20	92	-	112
	前回	23	96	9	128
重度訪問介護	今回	5	107	-	112
	前回	6	109	13	128
行動援護	今回	2	110	-	112
	前回	2	112	14	128
重度障がい者等包括支援	今回	0	112	-	112
	前回	0	113	15	128
同行援護	今回	4	108	-	112
	前回	4	109	15	128
短期入所(ショートステイ)	今回	8	104	-	112
	前回	16	100	12	128
療養介護	今回	0	112	-	112
	前回	0	112	16	128
生活介護	今回	13	99	-	112
	前回	17	97	14	128
施設入所支援	今回	8	104	-	112
	前回	12	102	14	128
自立訓練(機能訓練)	今回	1	111	-	112
	前回	1	110	17	128
自立訓練(生活訓練)	今回	1	111	-	112
	前回	5	106	17	128
自立訓練(宿泊型)	今回	0	112	-	112
	前回	1	110	17	128
就労移行支援	今回	4	108	-	112
	前回	5	106	17	128
就労継続支援A型	今回	5	107	-	112
	前回	5	106	17	128
就労継続支援B型	今回	35	77	-	112
	前回	32	81	15	128
共同生活援助	今回	19	93	-	112
	前回	29	82	17	128
就労定着支援	今回	4	108	-	112
	前回	5	105	18	128
自立生活援助	今回	4	108	-	112
	前回	1	107	20	128
児童発達支援	今回	5	107	-	112
	前回	9	105	14	128
児童発達支援(医療型)	今回	0	112	-	112
	前回	1	111	16	128
放課後等デイサービス	今回	17	95	-	112
	前回	18	97	13	128
保育所等訪問	今回	3	109	-	112
	前回	8	103	17	128
居宅訪問型児童発達支援	今回	1	111	-	112
	前回	0	111	17	128
		提供している	提供していない	無回答	%
居宅介護	今回	17.9	82.1	-	100
	前回	18.0	75.0	7.0	100
重度訪問介護	今回	4.5	95.5	-	100
	前回	4.7	85.2	10.2	100
行動援護	今回	1.8	98.2	-	100
	前回	1.6	87.5	10.9	100
重度障がい者等包括支援	今回	0.0	100.0	-	100
	前回	0.0	88.3	11.7	100
同行援護	今回	3.6	96.4	-	100
	前回	3.1	85.2	11.7	100
短期入所(ショートステイ)	今回	7.1	92.9	-	100
	前回	12.5	78.1	9.4	100
療養介護	今回	0.0	100.0	-	100
	前回	0.0	87.5	12.5	100
生活介護	今回	11.6	88.4	-	100
	前回	13.3	75.8	10.9	100
施設入所支援	今回	7.1	92.9	-	100
	前回	9.4	79.7	10.9	100
自立訓練(機能訓練)	今回	0.9	99.1	-	100
	前回	0.8	85.9	13.3	100
自立訓練(生活訓練)	今回	0.9	99.1	-	100
	前回	3.9	82.8	13.3	100
自立訓練(宿泊型)	今回	0.0	100.0	-	100
	前回	0.8	85.9	13.3	100
就労移行支援	今回	3.6	96.4	-	100
	前回	3.9	82.8	13.3	100
就労継続支援A型	今回	4.5	95.5	-	100
	前回	3.9	82.8	13.3	100
就労継続支援B型	今回	31.3	68.8	-	100
	前回	25.0	63.3	11.7	100
共同生活援助	今回	17.0	83.0	-	100
	前回	22.7	64.1	13.3	100
就労定着支援	今回	3.6	96.4	-	100
	前回	3.9	82.0	14.1	100
自立生活援助	今回	3.6	96.4	-	100
	前回	0.8	83.6	15.6	100
児童発達支援	今回	4.5	95.5	-	100
	前回	7.0	82.0	10.9	100
児童発達支援(医療型)	今回	0.0	100.0	-	100
	前回	0.8	86.7	12.5	100
放課後等デイサービス	今回	15.2	84.8	-	100
	前回	14.1	75.8	10.2	100
保育所等訪問	今回	2.7	97.3	-	100
	前回	6.3	80.5	13.3	100
居宅訪問型児童発達支援	今回	0.9	99.1	-	100
	前回	0.0	86.7	13.3	100

(対応状況)

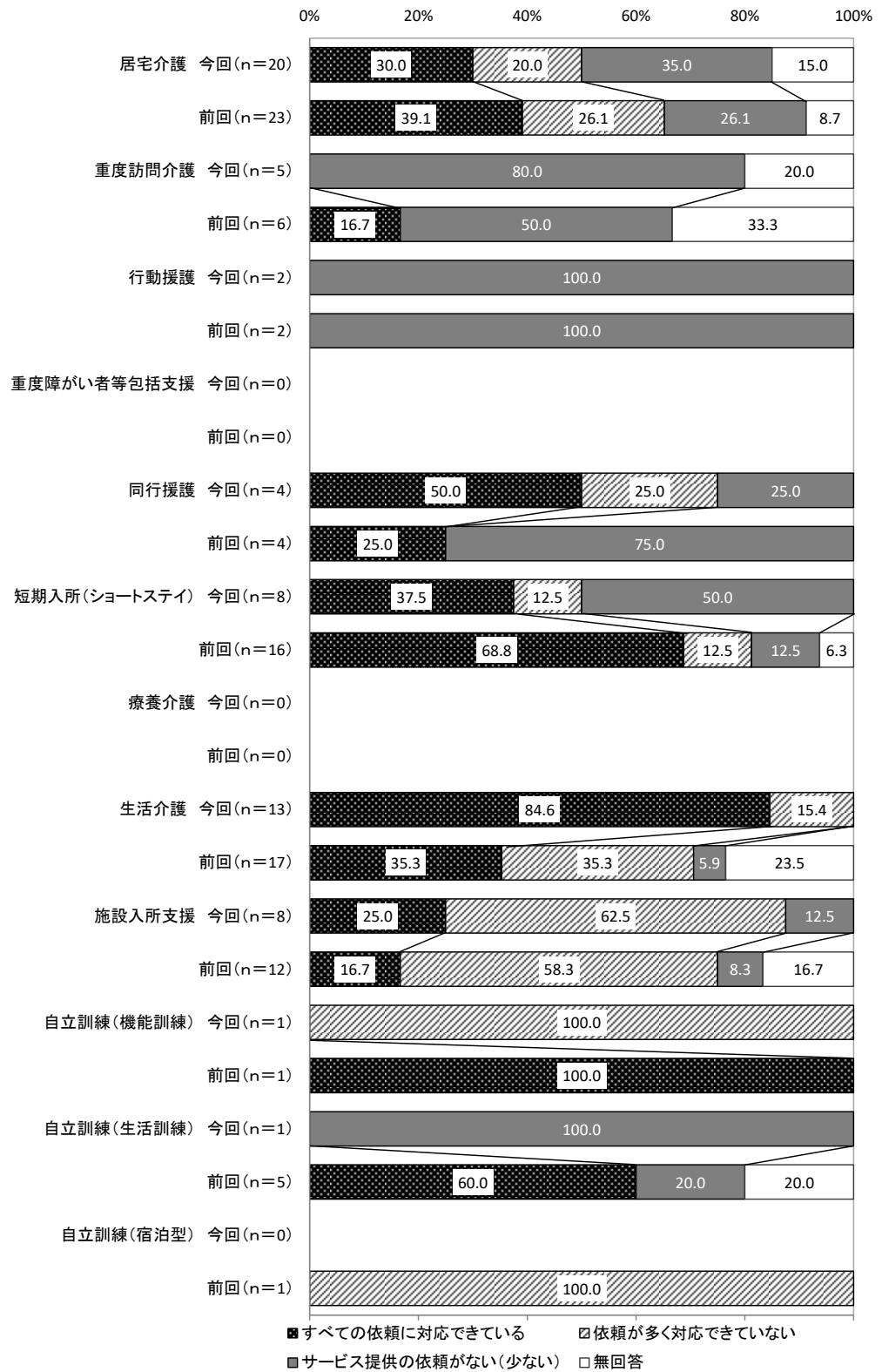
【単純集計】

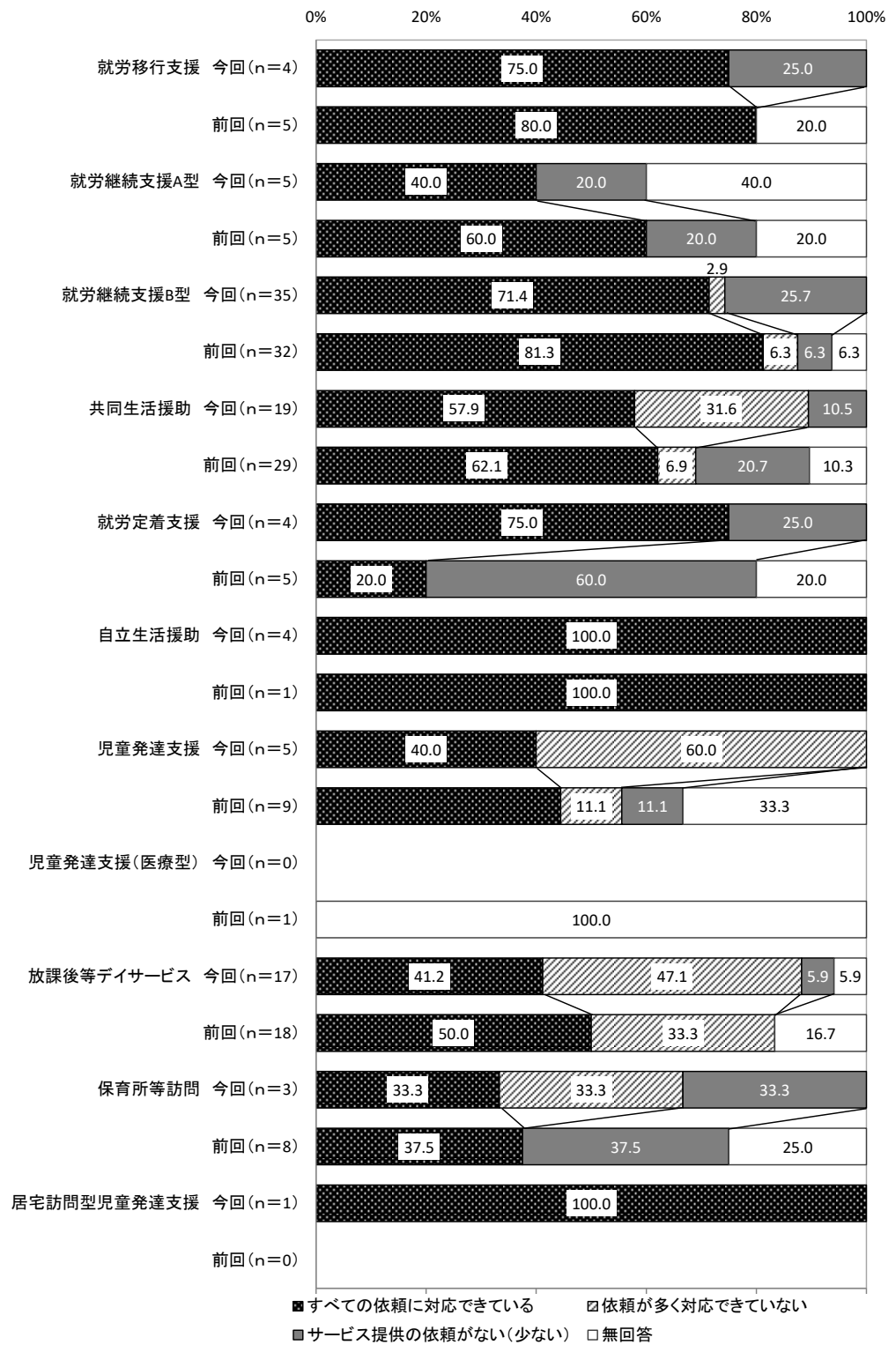


	すべての依頼に 対応できている	依頼が多く対応 できていない	サービス提供の 依頼がない(少 ない)	無回答	n
居宅介護	6	4	7	3	20
重度訪問介護	0	0	4	1	5
行動援護	0	0	2	0	2
重度障がい者等包括支援	0	0	0	0	0
同行援護	2	1	1	0	4
短期入所(ショートステイ)	3	1	4	0	8
療養介護	0	0	0	0	0
生活介護	11	2	0	0	13
施設入所支援	2	5	1	0	8
自立訓練(機能訓練)	0	1	0	0	1
自立訓練(生活訓練)	0	0	1	0	1
自立訓練(宿泊型)	0	0	0	0	0
就労移行支援	3	0	1	0	4
就労継続支援A型	2	0	1	2	5
就労継続支援B型	25	1	9	0	35
共同生活援助	11	6	2	0	19
就労定着支援	3	0	1	0	4
自立生活援助	4	0	0	0	4
児童発達支援	2	3	0	0	5
児童発達支援(医療型)	0	0	0	0	0
放課後等デイサービス	7	8	1	1	17
保育所等訪問	1	1	1	0	3
居宅訪問型児童発達支援	1	0	0	0	1

すべての依頼に対応できているが多くなっているのは、「自立生活援助」・「居宅訪問型児童発達支援」100%、次いで「生活介護」84.6%、「就労移行支援」・「就労定着支援」75.0%となっています。

【前回比較】



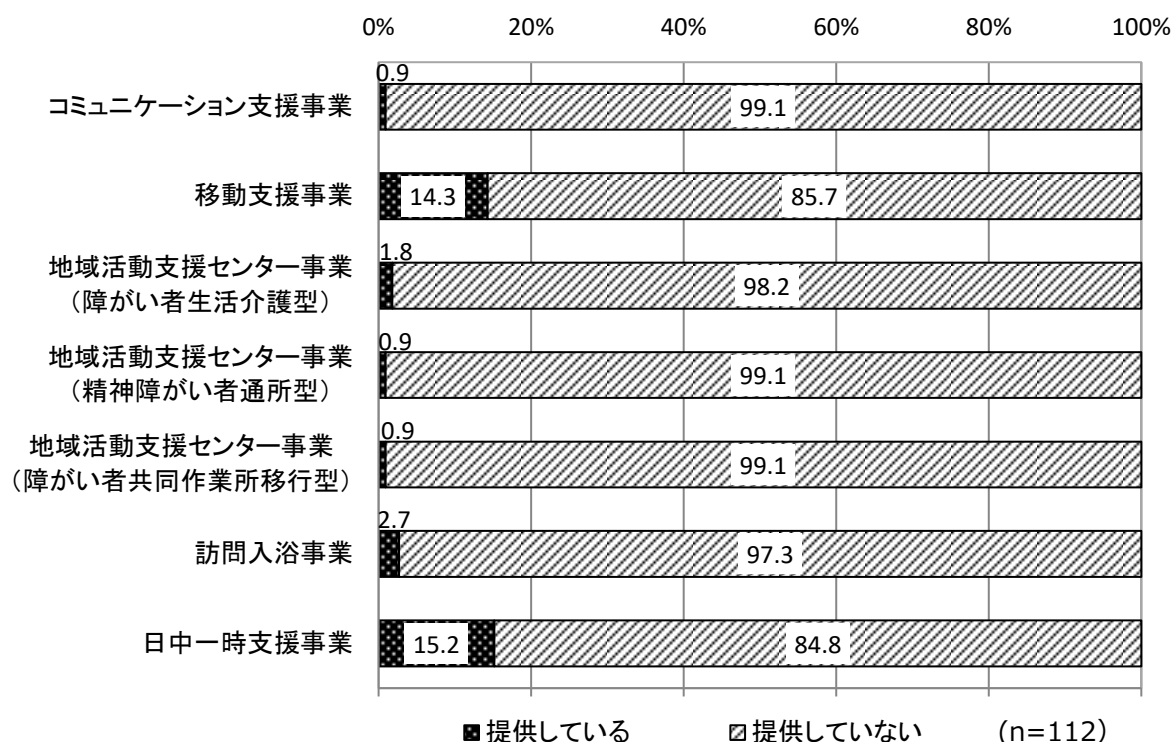


		すべての依頼に 対応できている	依頼が多く対応 できていない	サービス提供の 依頼がない(少 ない)	無回答	n
居宅介護	今回	6	4	7	3	20
	前回	9	6	6	2	23
重度訪問介護	今回	0	0	4	1	5
	前回	1	0	3	2	6
行動援護	今回	0	0	2	0	2
	前回	0	0	2	0	2
重度障がい者等包括支援	今回	0	0	0	0	0
	前回	0	0	0	0	0
同行援護	今回	2	1	1	0	4
	前回	1	0	3	0	4
短期入所(ショートステイ)	今回	3	1	4	0	8
	前回	11	2	2	1	16
療養介護	今回	0	0	0	0	0
	前回	0	0	0	0	0
生活介護	今回	11	2	0	0	13
	前回	6	6	1	4	17
施設入所支援	今回	2	5	1	0	8
	前回	2	7	1	2	12
自立訓練(機能訓練)	今回	0	1	0	0	1
	前回	1	0	0	0	1
自立訓練(生活訓練)	今回	0	0	1	0	1
	前回	3	0	1	1	5
自立訓練(宿泊型)	今回	0	0	0	0	0
	前回	0	1	0	0	1
就労移行支援	今回	3	0	1	0	4
	前回	4	0	0	1	5
就労継続支援A型	今回	2	0	1	2	5
	前回	3	0	1	1	5
就労継続支援B型	今回	25	1	9	0	35
	前回	26	2	2	2	32
共同生活援助	今回	11	6	2	0	19
	前回	18	2	6	3	29
就労定着支援	今回	3	0	1	0	4
	前回	1	0	3	1	5
自立生活援助	今回	4	0	0	0	4
	前回	1	0	0	0	1
児童発達支援	今回	2	3	0	0	5
	前回	4	1	1	3	9
児童発達支援(医療型)	今回	0	0	0	0	0
	前回	0	0	0	1	1
放課後等デイサービス	今回	7	8	1	1	17
	前回	9	6	0	3	18
保育所等訪問	今回	1	1	1	0	3
	前回	3	0	3	2	8
居宅訪問型児童発達支援	今回	1	0	0	0	1
	前回	0	0	0	0	0
		すべての依頼に 対応できている	依頼が多く対応 できていない	サービス提供の 依頼がない(少 ない)	無回答	%
居宅介護	今回	30.0	20.0	35.0	15.0	100
	前回	39.1	26.1	26.1	8.7	100
重度訪問介護	今回	0.0	0.0	80.0	20.0	100
	前回	16.7	0.0	50.0	33.3	100
行動援護	今回	0.0	0.0	100.0	0.0	100
	前回	0.0	0.0	100.0	0.0	100
重度障がい者等包括支援	今回	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	前回	0.0	0.0	0.0	0.0	0
同行援護	今回	50.0	25.0	25.0	0.0	100
	前回	25.0	0.0	75.0	0.0	100
短期入所(ショートステイ)	今回	37.5	12.5	50.0	0.0	100
	前回	68.8	12.5	12.5	6.3	100
療養介護	今回	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	前回	0.0	0.0	0.0	0.0	0
生活介護	今回	84.6	15.4	0.0	0.0	100
	前回	35.3	35.3	5.9	23.5	100
施設入所支援	今回	25.0	62.5	12.5	0.0	100
	前回	16.7	58.3	8.3	16.7	100
自立訓練(機能訓練)	今回	0.0	100.0	0.0	0.0	100
	前回	100.0	0.0	0.0	0.0	100
自立訓練(生活訓練)	今回	0.0	0.0	100.0	0.0	100
	前回	60.0	0.0	20.0	20.0	100
自立訓練(宿泊型)	今回	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	前回	0.0	100.0	0.0	0.0	100
就労移行支援	今回	75.0	0.0	25.0	0.0	100
	前回	80.0	0.0	0.0	20.0	100
就労継続支援A型	今回	40.0	0.0	20.0	40.0	100
	前回	60.0	0.0	20.0	20.0	100
就労継続支援B型	今回	71.4	2.9	25.7	0.0	100
	前回	81.3	6.3	6.3	6.3	100
共同生活援助	今回	57.9	31.6	10.5	0.0	100
	前回	62.1	6.9	20.7	10.3	100
就労定着支援	今回	75.0	0.0	25.0	0.0	100
	前回	20.0	0.0	60.0	20.0	100
自立生活援助	今回	100.0	0.0	0.0	0.0	100
	前回	100.0	0.0	0.0	0.0	100
児童発達支援	今回	40.0	60.0	0.0	0.0	100
	前回	44.4	11.1	11.1	33.3	100
児童発達支援(医療型)	今回	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	前回	0.0	0.0	0.0	100.0	100
放課後等デイサービス	今回	41.2	47.1	5.9	5.9	100
	前回	50.0	33.3	0.0	16.7	100
保育所等訪問	今回	33.3	33.3	33.3	0.0	100
	前回	37.5	0.0	37.5	25.0	100
居宅訪問型児童発達支援	今回	100.0	0.0	0.0	0.0	100
	前回	0.0	0.0	0.0	0.0	0

問 6 地域生活支援事業の実施の有無、実施している事業についてはその対応状況を選択してください。

(実施の有無)

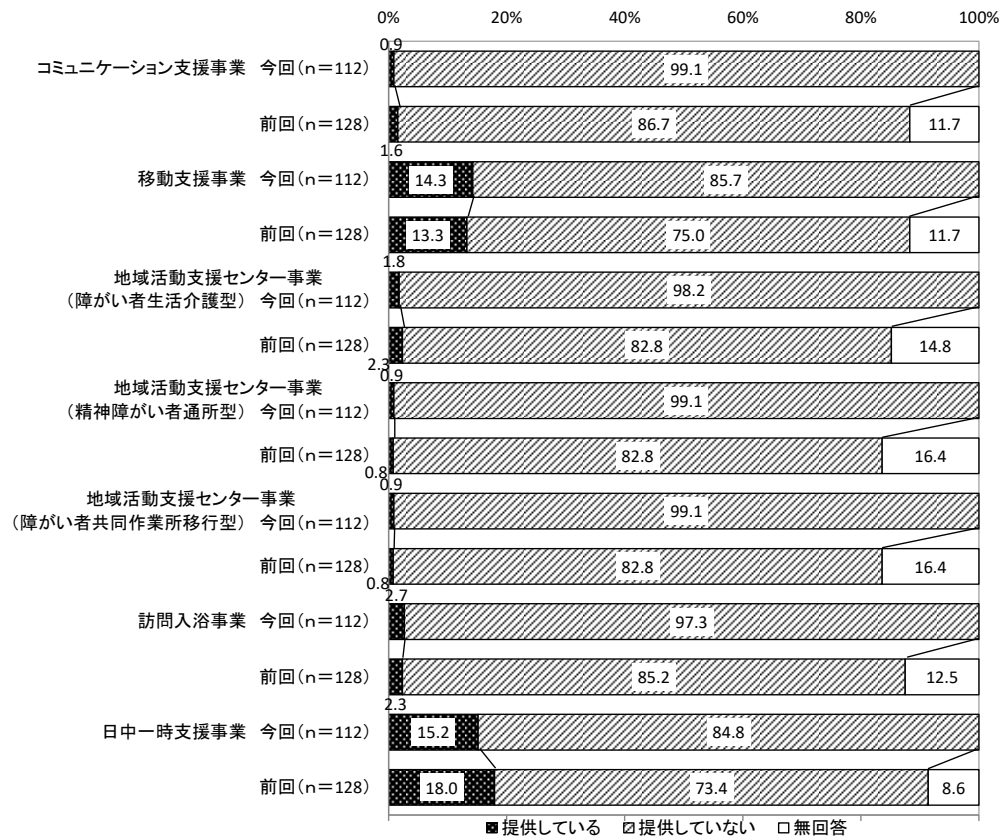
【単純集計】



	提供している	提供していない	n
コミュニケーション支援事業	1	111	112
移動支援事業	16	96	112
地域活動支援センター事業 (障がい者生活介護型)	2	110	112
地域活動支援センター事業 (精神障がい者通所型)	1	111	112
地域活動支援センター事業 (障がい者共同作業所移行型)	1	111	112
訪問入浴事業	3	109	112
日中一時支援事業	17	95	112

提供している割合が多くなっているのは、「日中一時支援事業」15.2%、次いで「移動支援事業」14.3%となっています。

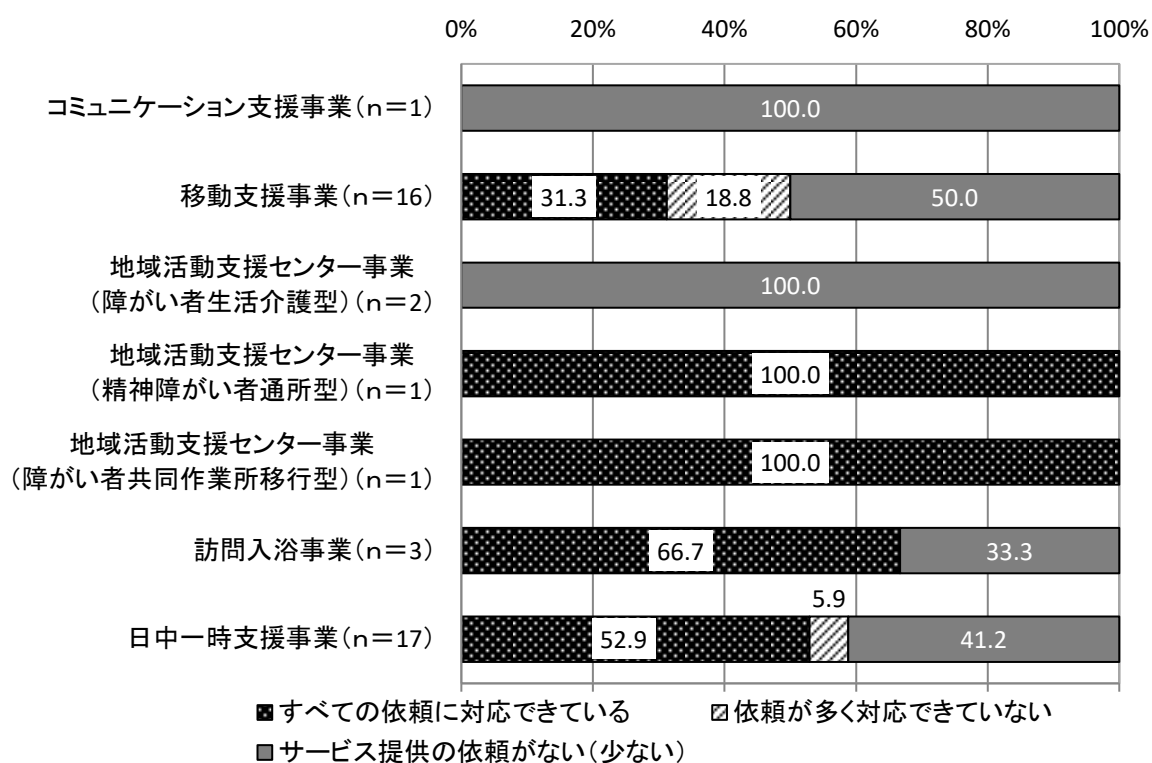
【前回比較】



		提供している	提供していない	無回答	n
コミュニケーション支援事業	今回	1	111	–	112
	前回	2	111	15	128
移動支援事業	今回	16	96	–	112
	前回	17	96	15	128
地域活動支援センター事業 (障がい者生活介護型)	今回	2	110	–	112
	前回	3	106	19	128
地域活動支援センター事業 (精神障がい者通所型)	今回	1	111	–	112
	前回	1	106	21	128
地域活動支援センター事業 (障がい者共同作業所移行型)	今回	1	111	–	112
	前回	1	106	21	128
訪問入浴事業	今回	3	109	–	112
	前回	3	109	16	128
日中一時支援事業	今回	17	95	–	112
	前回	23	94	11	128
		提供している	提供していない	無回答	%
コミュニケーション支援事業	今回	0.9	99.1	–	100
	前回	1.6	86.7	11.7	100
移動支援事業	今回	14.3	85.7	–	100
	前回	13.3	75.0	11.7	100
地域活動支援センター事業 (障がい者生活介護型)	今回	1.8	98.2	–	100
	前回	2.3	82.8	14.8	100
地域活動支援センター事業 (精神障がい者通所型)	今回	0.9	99.1	–	100
	前回	0.8	82.8	16.4	100
地域活動支援センター事業 (障がい者共同作業所移行型)	今回	0.9	99.1	–	100
	前回	0.8	82.8	16.4	100
訪問入浴事業	今回	2.7	97.3	–	100
	前回	2.3	85.2	12.5	100
日中一時支援事業	今回	15.2	84.8	–	100
	前回	18.0	73.4	8.6	100

(対応状況)

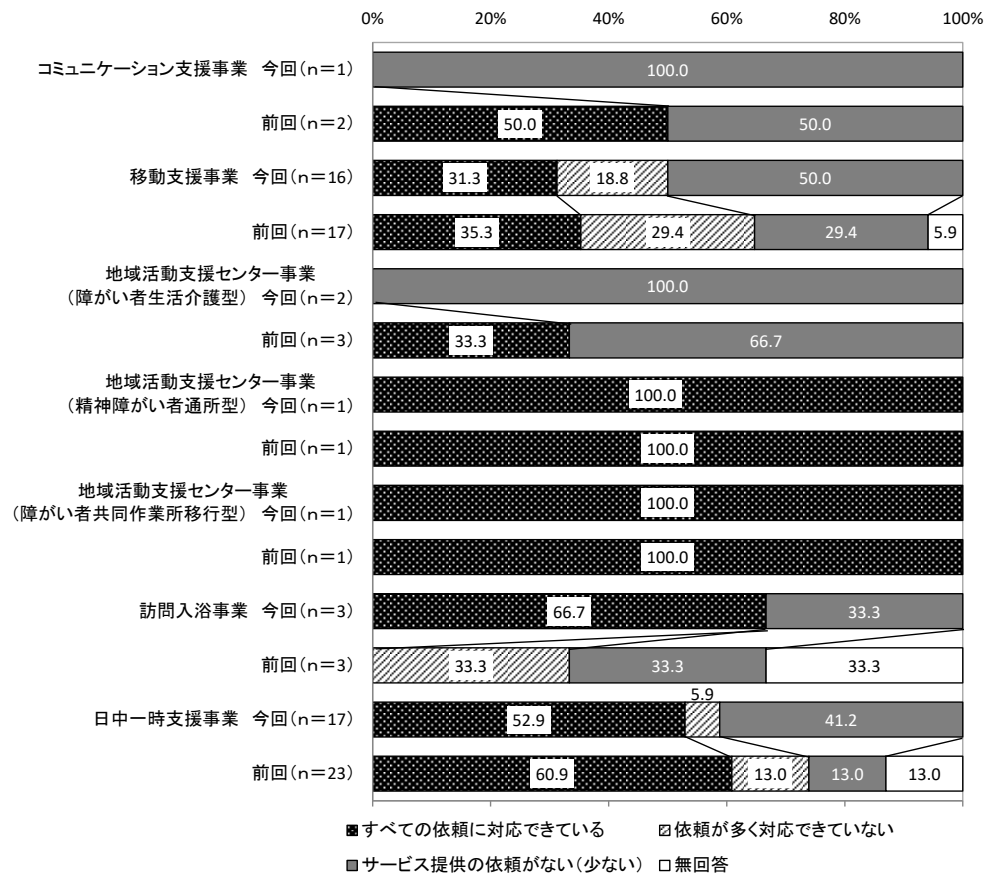
【単純集計】



	すべての依頼に対応できている	依頼が多く対応できていない	サービス提供の依頼がない(少ない)	無回答	n
コミュニケーション支援事業	0	0	1	0	1
移動支援事業	5	3	8	0	16
地域活動支援センター事業 (障がい者生活介護型)	0	0	2	0	2
地域活動支援センター事業 (精神障がい者通所型)	1	0	0	0	1
地域活動支援センター事業 (障がい者共同作業所移行型)	1	0	0	0	1
訪問入浴事業	2	0	1	0	3
日中一時支援事業	9	1	7	0	17

すべての依頼に対応できているが多くなっているのは、「地域活動支援センター事業（障がい者生活介護型）」・「地域活動支援センター事業（精神障がい者生活介護型）」100%、次いで「訪問入浴事業 66.7%となっています。

【前回比較】

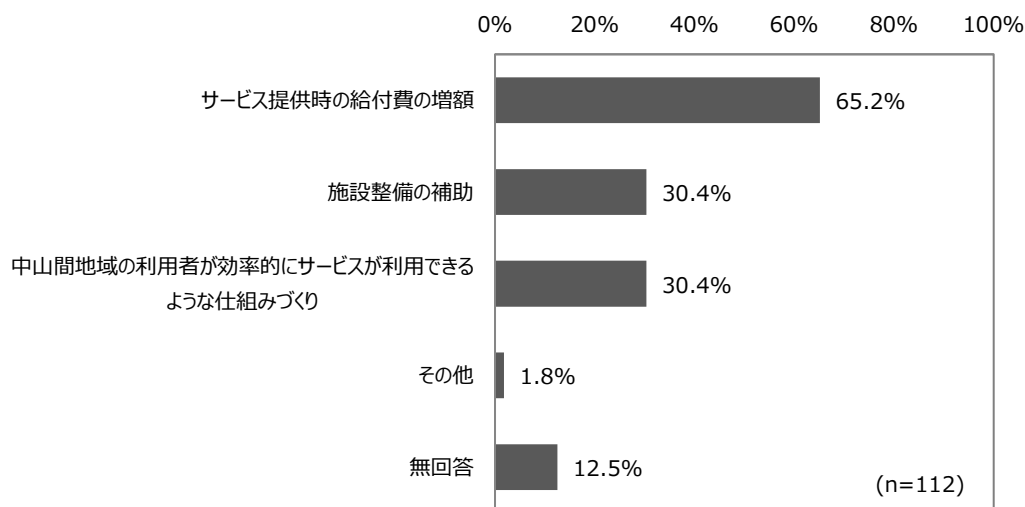


		すべての依頼に対応できている	依頼が多く対応できていない	サービス提供の依頼がない(少ない)	無回答	n
コミュニケーション支援事業	今回	0	0	1	0	1
	前回	1	0	1	0	2
移動支援事業	今回	5	3	8	0	16
	前回	6	5	5	1	17
地域活動支援センター事業 (障がい者生活介護型)	今回	0	0	2	0	2
	前回	1	0	2	0	3
地域活動支援センター事業 (精神障がい者通所型)	今回	1	0	0	0	1
	前回	1	0	0	0	1
地域活動支援センター事業 (障がい者共同作業所移行型)	今回	1	0	0	0	1
	前回	1	0	0	0	1
訪問入浴事業	今回	2	0	1	0	3
	前回	0	1	1	1	3
日中一時支援事業	今回	9	1	7	0	17
	前回	14	3	3	3	23
		すべての依頼に対応できている	依頼が多く対応できていない	サービス提供の依頼がない(少ない)	無回答	%
コミュニケーション支援事業	今回	0.0	0.0	100.0	0.0	100
	前回	50.0	0.0	50.0	0.0	100
移動支援事業	今回	31.3	18.8	50.0	0.0	100
	前回	35.3	29.4	29.4	5.9	100
地域活動支援センター事業 (障がい者生活介護型)	今回	0.0	0.0	100.0	0.0	100
	前回	33.3	0.0	66.7	0.0	100
地域活動支援センター事業 (精神障がい者通所型)	今回	100.0	0.0	0.0	0.0	100
	前回	100.0	0.0	0.0	0.0	100
地域活動支援センター事業 (障がい者共同作業所移行型)	今回	100.0	0.0	0.0	0.0	100
	前回	100.0	0.0	0.0	0.0	100
訪問入浴事業	今回	66.7	0.0	33.3	0.0	100
	前回	0.0	33.3	33.3	33.3	100
日中一時支援事業	今回	52.9	5.9	41.2	0.0	100
	前回	60.9	13.0	13.0	13.0	100

問 7 中山間地域に居住する障がい者への支援を充実させるため、事業所から市に期待することは何ですか。

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。

【単純集計】



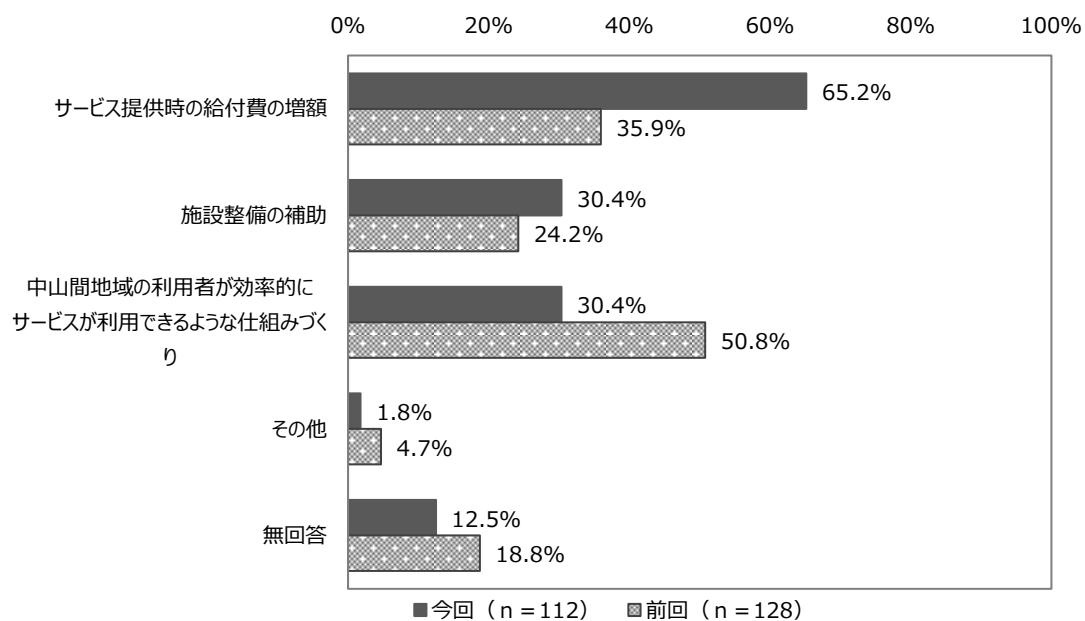
選択肢	回答数
サービス提供時の給付費の増額	73
施設整備の補助	34
中山間地域の利用者が効率的にサービスが利用できるような仕組みづくり	34
その他	2
無回答	14
n	112

その他の内容:

- 移動が楽にできるような仕組みづくり
- 移動に関するサービスや移動方法の確立

「サービス提供時の給付費の増額」が最も多く 65.2%、次いで「施設整備の補助」・「中山間地域の利用者が効率的にサービスが利用できるような仕組みづくり」30.4%となっています。

【前回比較】



選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
サービス提供時の給付費の増額	73	46	65.2	35.9
施設整備の補助	34	31	30.4	24.2
中山間地域の利用者が効率的にサービスが利用できるような仕組みづくり	34	65	30.4	50.8
その他	2	6	1.8	4.7
無回答	14	24	12.5	18.8
n	112	128	100	100

中山間地域の利用者が効率的にサービスが利用できるような具体的な仕組みの案

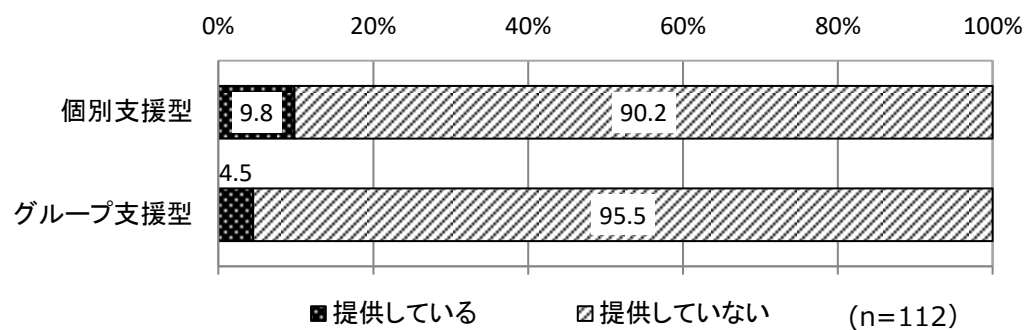
- 移動手段の確保(2)
- 移動手段の充実 (2)
- 良い案が浮かばなかった (2)
- 送迎のために職員が不足すると児童対応できないので、送迎をしてくれると良い。
- 利用人数等もあり、新たな事業所を立てるということは難しいように感じる。中心部の事業所では特に就労系は遠いと送迎してもらえない場合も多い。中山間地域の送迎に対して利用支援費の加算や、給油費等の支給があると良いと思う。また、中山間地域の場合、通所の移動支援については、新規の人はほとんど受けてもらえる事業所がないので、中心部であってももう少し訪問系の事業所が増えると良い。居宅介護についても同様であり、入ってもらえる事業所が極端に少なく調整が困難。移動時間もかかると思うので、移動時の手当の上乗せ等があると良いと思う。
- 近辺にサービス提供事業所があると良い。または送迎が充実しているとよい。
- 事業所がマンパワー不足で送迎できないことが課題。送迎を有償ボランティアやタクシー事業者に外注できる仕組みがあるとよい。
- 佐田町から湖陵町の江南駅までのインフラ整備
- 送迎サービスの拡充及び走行距離とガソリン高騰を加味した加算及び手当の創設
- 通所をするための金銭的支援（交通費等）
- 移動の部分で困られることが多いように思います。場所的にも児童発達支援は旧出雲市内に偏っていることもあるかもしれません。
- 移動に関わる料金の無償化。
- タクシーチケットについて中山間地区の方については増額しても良いと感じます。逆に市内で利便性の高い地域に住む方にタクシーチケットを配布するべきかは疑問です。より限定的に不憫さを感じている方にサポートが行き届くと良いと感じます。また市内循環バスなどあると思いますが、福祉サービスよりも一般公共交通機関が移動の面をカバーしていると感じます。事業所に送迎を任せるのであれば送迎の給付に対して何かしらの増額が車両に対して、ガソリンに対して補助があると良いです。ガソリン代の増額も負担になりつつある現状です。
- 中山間地域に限らず、交通の便の都合で、事業所の送迎を利用する方が多い現状がありますが、今後事業所のみでは対応が難しくなる可能性も感じています。病状により運転が困難な方、交通費が工賃を上回ってしまう方もいるので、公共交通機関の充実や、運賃の助成などであると、自力通所の助けになるのでは、と思います。
- 送迎バス等の移動手段を提供
- 自動車やスクーターの運転免許取得費用を助成する。
- 通所の移動支援
- 通所に係る公共交通機関利用の助成等
- 長時間、長距離移動になるので 1 事業所で付近の方をまとめて訪問できると良い
- 必要な場所に設置できるよう給付費の増額が必要と思います。
- 送迎バス整備 市所有のバスのレンタル
- 中山間地域での放課後等デイサービス提供施設の開所

C. 移動支援事業

問 8 出雲市における移動支援事業において、提供しているサービスおよび次年度以降の予定を選択してください。

(提供の有無)

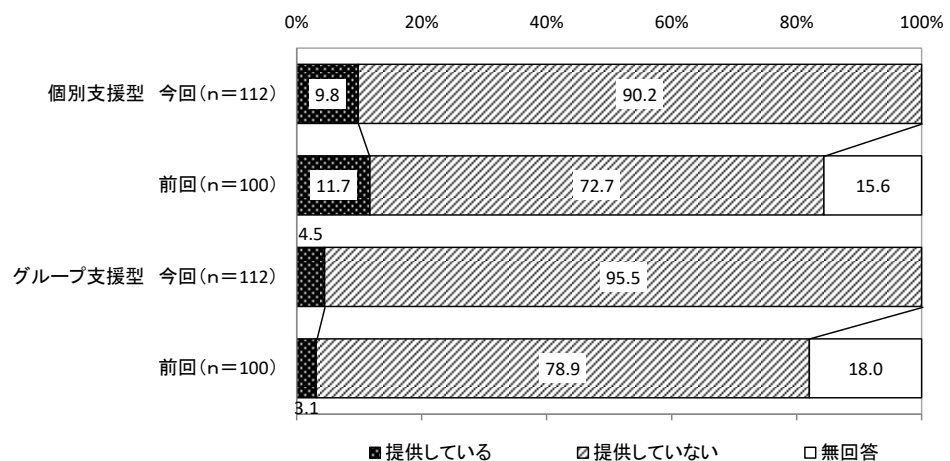
【単純集計】



	提供している	提供していない	n
個別支援型	11	101	112
グループ支援型	5	107	112

提供している割合は、「個別支援型」が9.8%、「グループ支援型」が4.5%となっています。

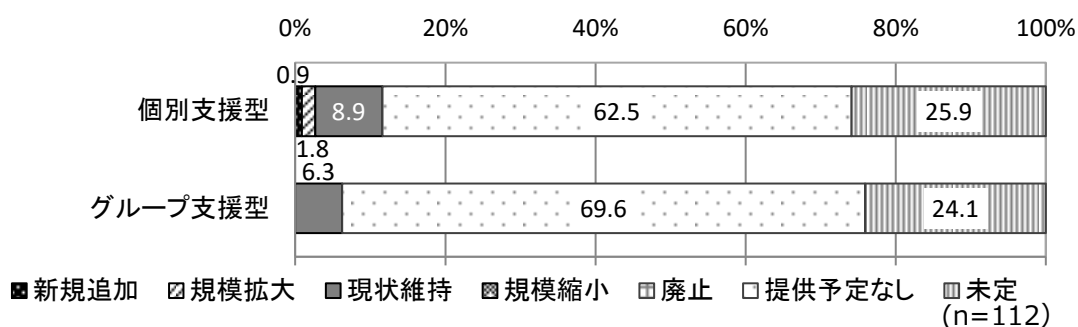
【前回比較】



		提供している	提供していない	無回答	n
個別支援型	今回	11	101	-	112
	前回	15	93	20	128
グループ支援型	今回	5	107	-	112
	前回	4	101	23	128
		提供している	提供していない	無回答	%
個別支援型	今回	9.8	90.2	-	100
	前回	11.7	72.7	15.6	100
グループ支援型	今回	4.5	95.5	-	100
	前回	3.1	78.9	18.0	100

(令和5年度以降の予定)

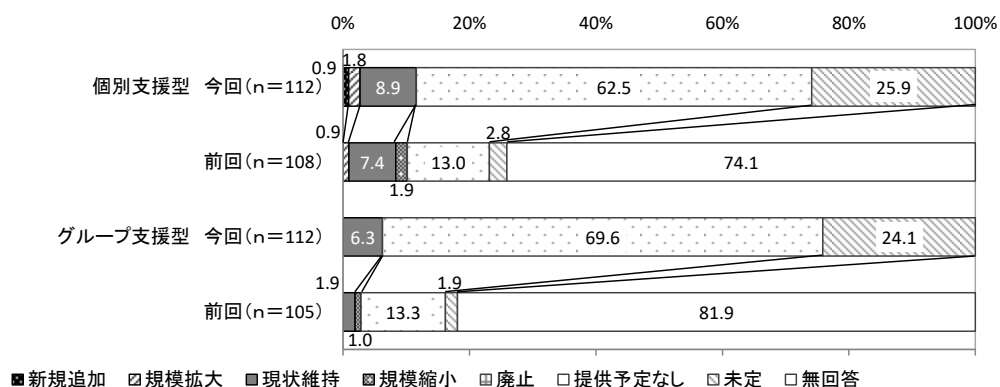
【単純集計】



	新規追加	規模拡大	現状維持	規模縮小	廃止	提供予定なし	未定	n
個別支援型	1	2	10	0	0	70	29	112
グループ支援型	0	0	7	0	0	78	27	112

【前回比較】

※前回調査は「無回答」が多くなっているが、今回調査では回答を必須の設問としており、前回調査の「無回答」が今回の調査では「提供予定なし」「未定」と回答している可能性があり、単純な比較はできない。



		新規追加	規模拡大	現状維持	規模縮小	廃止	提供予定なし	未定	無回答	n
個別支援型	今回	1	2	10	0	0	70	29	-	112
	前回	0	1	8	2	0	14	3	80	108
グループ支援型	今回	0	0	7	0	0	78	27	-	112
	前回	0	0	2	1	0	14	2	86	105
		新規追加	規模拡大	現状維持	規模縮小	廃止	提供予定なし	未定	無回答	%
個別支援型	今回	0.9	1.8	8.9	0.0	0.0	62.5	25.9	-	100
	前回	0.0	0.9	7.4	1.9	0.0	13.0	2.8	74.1	100
グループ支援型	今回	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	69.6	24.1	-	100
	前回	0.0	0.0	1.9	1.0	0.0	13.3	1.9	81.9	100

問9 移動支援事業の利用者の定員（受け入れ可能人数）を記入してください。

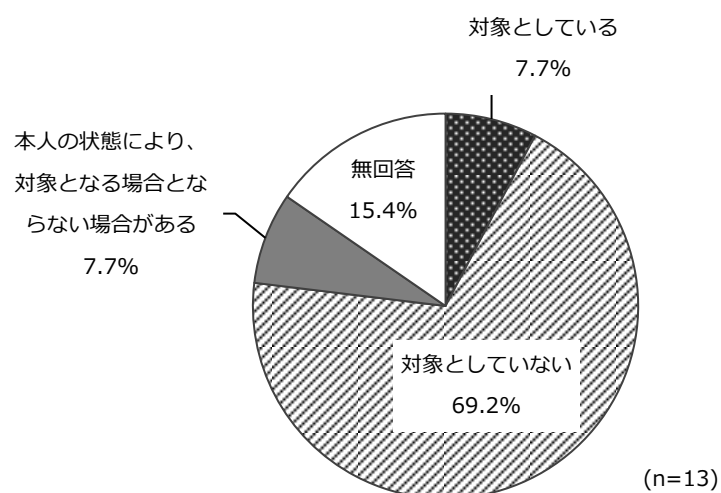
回答件数：11 件

平均人数：24.3 人

（最小 3、最大 150）

問 10 医療的ケア児・者は移動支援事業の利用対象としていますか。

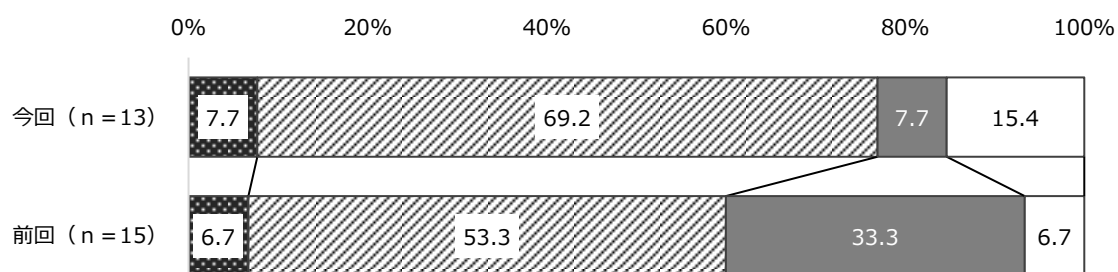
【単純集計】



選択肢	回答数
対象としている	1
対象としていない	9
本人の状態により、対象となる場合とまらない場合がある	1
無回答	2
n	13

「対象としていない」が69.2%となっています。

【前回比較】



■ 対象としている □ 対象としていない ■ 本人の状態により、対象となる場合とまらない場合がある □ 無回答

選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
対象としている	1	1	7.7	6.7
対象としていない	9	8	69.2	53.3
本人の状態により、対象となる場合とまらない場合がある	1	5	7.7	33.3
無回答	2	1	15.4	6.7
n	13	15	100	100

問 11 移動支援事業の利用者数を障がい種別毎に記入してください。（単位：人、数字のみ記入）

利用者数は、当該年度の 4 月 1 日から 3 月 31 日までに利用した延べ人数をさします。①・②については、複数に該当する利用者がある場合、移動支援事業の利用目的となるもの 1 つカウントしてください。③については、①・②の該当の有無によらず、合計人数を回答してください。

① 各手帳所持者数

（単位：人）

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
身体障がい者手帳	254 (n=9)	237 (n=9)	149 (n=9)
療育手帳	274 (n=8)	256 (n=8)	283 (n=8)
精神障がい者保健福祉手帳	65 (n=8)	178 (n=8)	163 (n=8)

② 以下に該当する障がい者数

（単位：人）

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
難病等	10 (n=8)	10 (n=8)	10 (n=8)
発達障がい	419 (n=8)	519 (n=8)	430 (n=8)
高次脳機能障がい	12 (n=8)	13 (n=8)	13 (n=8)

③ 医療的ケア児・者

（単位：人）

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
医療的ケア児・者	15 (n=9)	20 (n=9)	20 (n=9)

問 12 移動支援事業の利用者数を障がい支援区分別に記入してください。（単位：人、数字のみ記入）

該当する支援区分の利用者がいない場合は「0」を記入してください。

① 障がい者

（単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
区分1	4 (n=9)	15 (n=9)	2 (n=9)
区分2	64 (n=10)	95 (n=10)	137 (n=10)
区分3	251 (n=10)	347 (n=10)	241 (n=10)
区分4	219 (n=9)	218 (n=9)	229 (n=10)
区分5	151 (n=9)	103 (n=9)	42 (n=9)
区分6	252 (n=9)	143 (n=9)	120 (n=9)
未認定	295 (n=10)	348 (n=10)	351 (n=10)

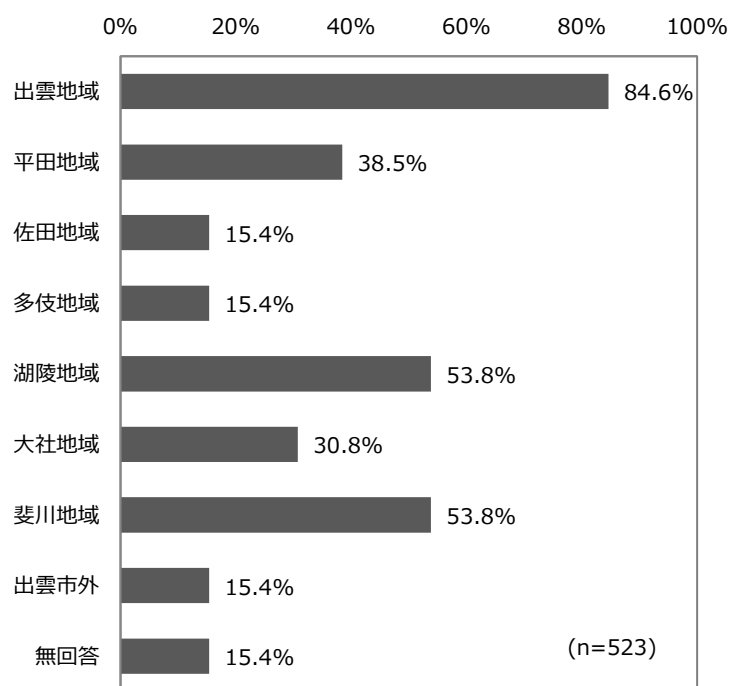
② 障がい児

（単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
区分1	59 (n=9)	7 (n=9)	7 (n=8)
区分2	84 (n=9)	50 (n=9)	54 (n=9)
区分3	735 (n=9)	755 (n=9)	679 (n=9)
未認定	159 (n=9)	28 (n=9)	29 (n=9)

問 13 サービス提供地域を記入してください。(あてはまるものすべてに○)

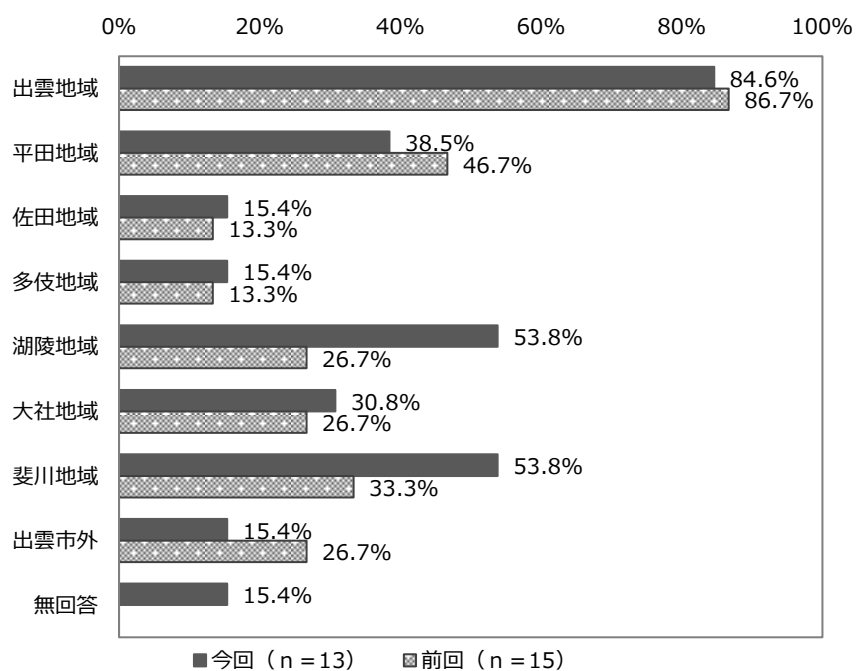
【単純集計】



選択肢	回答数
出雲地域	11
平田地域	5
佐田地域	2
多伎地域	2
湖陵地域	7
大社地域	4
斐川地域	7
出雲市外	2
無回答	2
n	13

「出雲地域」最も多く 26.2%、次いで「斐川地域」・「湖陵地域」16.7%となっています。

【前回比較】



選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
出雲地域	11	13	84.6	86.7
平田地域	5	7	38.5	46.7
佐田地域	2	2	15.4	13.3
多伎地域	2	2	15.4	13.3
湖陵地域	7	4	53.8	26.7
大社地域	4	4	30.8	26.7
斐川地域	7	5	53.8	33.3
出雲市外	2	4	15.4	26.7
無回答	2	0	15.4	0.0
n	13	15	100	100

問 14 地域毎の移動支援事業の利用者数を記入してください。(単位：人、数字のみ記入)

利用者数は当該年度の4月1日から3月31日までに利用した延べ人数をさします。

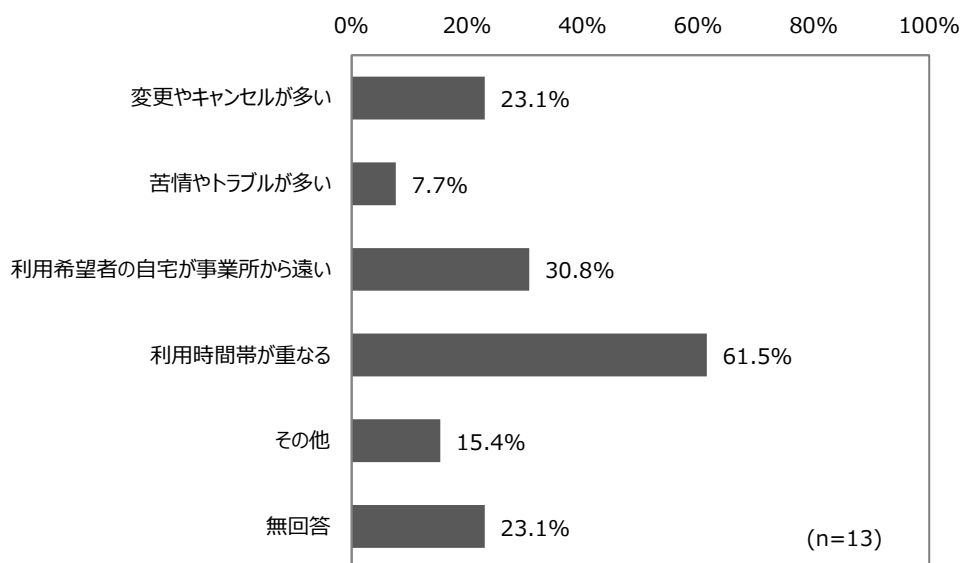
(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
出雲地域	1,733 (n=10)	1,661 (n=10)	1,617 (n=11)
平田地域	189 (n=10)	302 (n=10)	310 (n=11)
佐田地域	2 (n=9)	2 (n=9)	2 (n=10)
多伎地域	4 (n=10)	4 (n=9)	4 (n=10)
湖陵地域	34 (n=10)	15 (n=10)	39 (n=11)
大社地域	181 (n=10)	143 (n=9)	72 (n=10)
斐川地域	1,175 (n=10)	1,023 (n=10)	994 (n=10)
出雲市外	71 (n=9)	60 (n=9)	74 (n=10)

問 15 移動支援事業の利用者へのサービス提供時の課題は何ですか。(あてはまるものすべてにチェック)

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。

【単純集計】



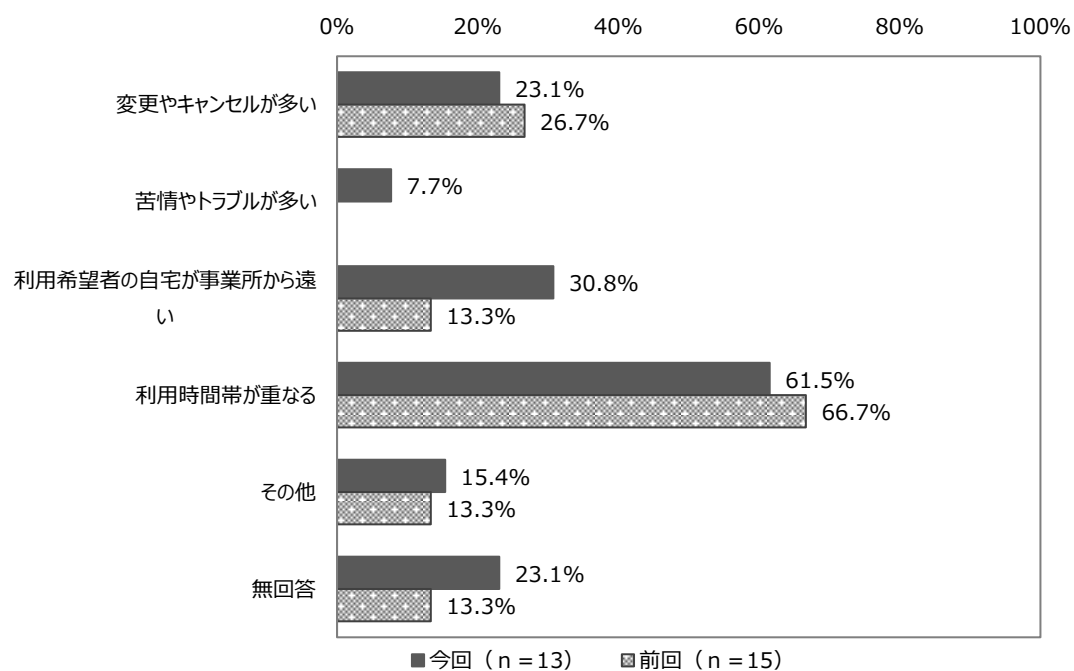
選択肢	回答数
変更やキャンセルが多い	3
苦情やトラブルが多い	1
利用希望者の自宅が事業所から遠い	4
利用時間帯が重なる	8
その他	2
無回答	3
n	13

その他の内容:

- 土日で日時を利用者優先で決めてくるので職員を配置しにくい
- 通院の移動支援時に院内での移動支援を求められる(利用者が本来の通院介助等サービス提供事業所と不調となり困っている)

「利用時間帯が重なる」が最も多く 61.5%、次いで「利用希望者の自宅が事業所から遠い」が 30.8%、「変更やキャンセルが多い」 23.1%となっています。

【前回比較】



選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
変更やキャンセルが多い	3	4	23.1	26.7
苦情やトラブルが多い	1	0	7.7	0.0
利用希望者の自宅が事業所から遠い	4	2	30.8	13.3
利用時間帯が重なる	8	10	61.5	66.7
その他	2	2	15.4	13.3
無回答	3	2	23.1	13.3
n	13	15	100	100

問 16 移動支援事業の収益の内訳について、金額を記入してください。（単位：円、数字のみ記入）

法人当たりの平均値

（単位：円）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
地域生活支援事業 給付費	8,073,948 (n=10)	7,567,344 (n=10)	7,587,827 (n=10)
利用者負担による収益	238,431 (n=10)	233,630 (n=10)	246,095 (n=10)
その他の収益	21,969 (n=8)	24,978 (n=8)	18,545 (n=8)

問 17 移動支援事業の費用の内訳について、金額を記入してください。（単位：円、数字のみ記入）

法人当たりの平均値

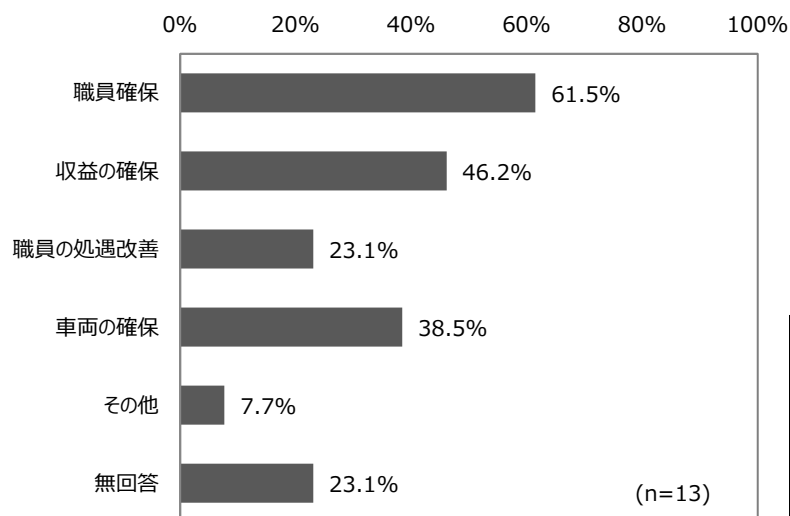
（単位：円）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
給与費	6,315,540 (n=7)	5,625,267 (n=7)	5,846,220 (n=7)
給与費以外	523,024 (n=8)	391,192 (n=8)	274,789 (n=8)

問 18 移動支援事業の事業所を経営していくうえで課題がありますか。（あてはまるものすべてに○）

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。

【単純集計】



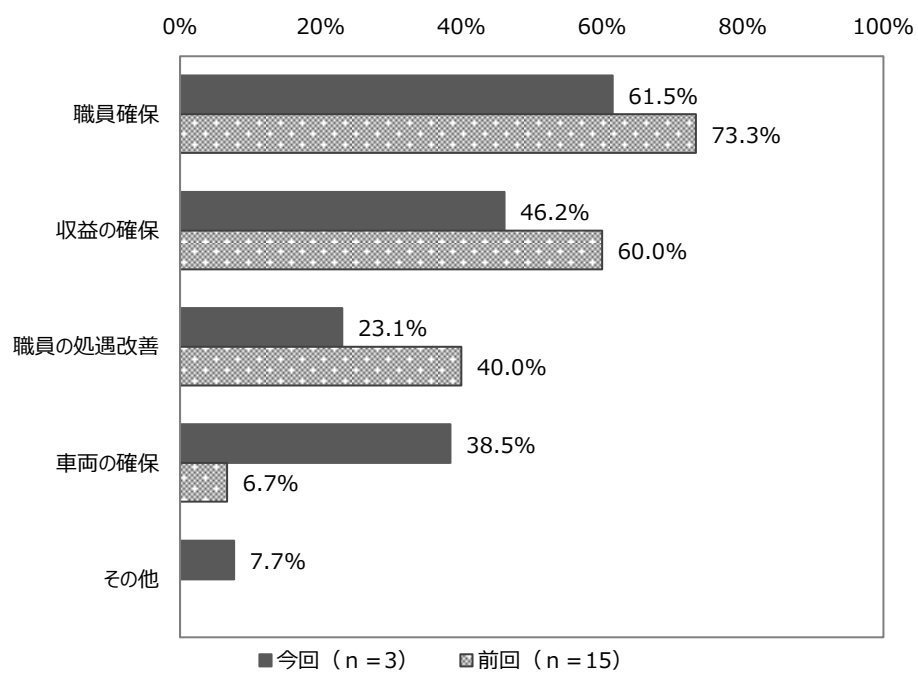
選択肢	回答数
職員確保	8
収益の確保	6
職員の処遇改善	3
車両の確保	5
その他	1
無回答	3
n	13

その他の内容：

- 支援時間の長いものへの対応や学校の送迎等遠距離支援の重複ができていない

「職員確保」が最も多く 61.5%、次いで「収益の確保」46.2%、「車両の確保」38.5%となっています。

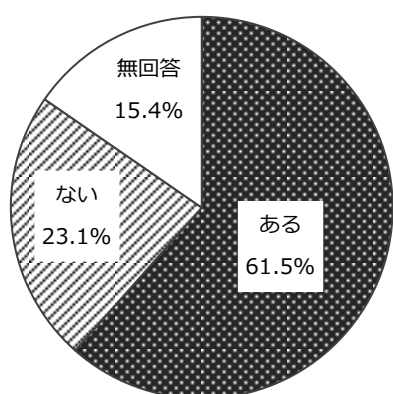
【前回比較】



選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
職員確保	8	11	61.5	73.3
収益の確保	6	9	46.2	60.0
職員の処遇改善	3	6	23.1	40.0
車両の確保	5	1	38.5	6.7
その他	1	0	7.7	0.0
無回答	3	15	23.1	100

問 19 移動支援事業の支給決定者からの利用相談に対応できなかったことがありますか。

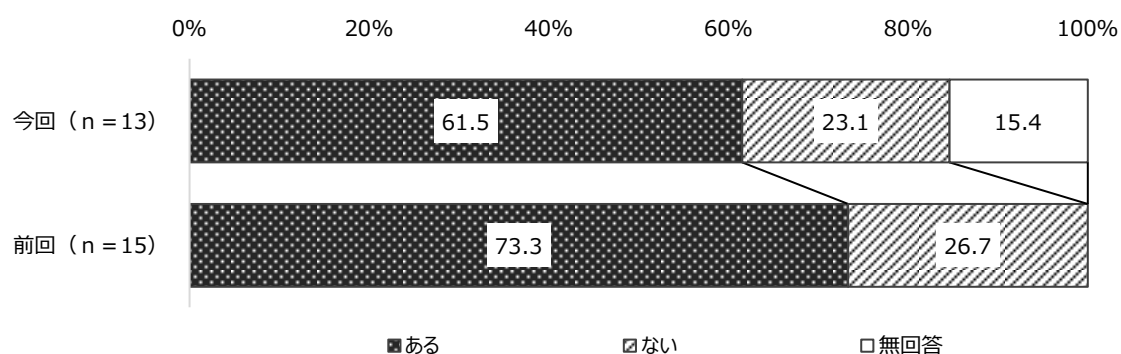
【単純集計】



選択肢	回答数
ある	8
ない	3
無回答	2
n	13

「ある」が61.5%、「ない」が23.1%となっています。

【前回比較】

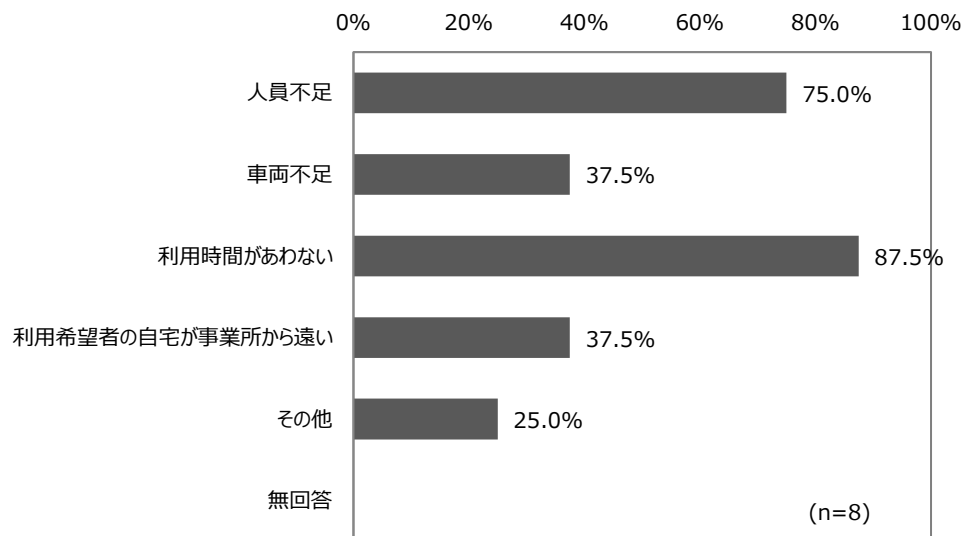


選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
ある	8	11	61.5	73.3
ない	3	4	23.1	26.7
無回答	2	0	15.4	0.0
n	13	15	100	100

(断った理由)

【単純集計】

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。



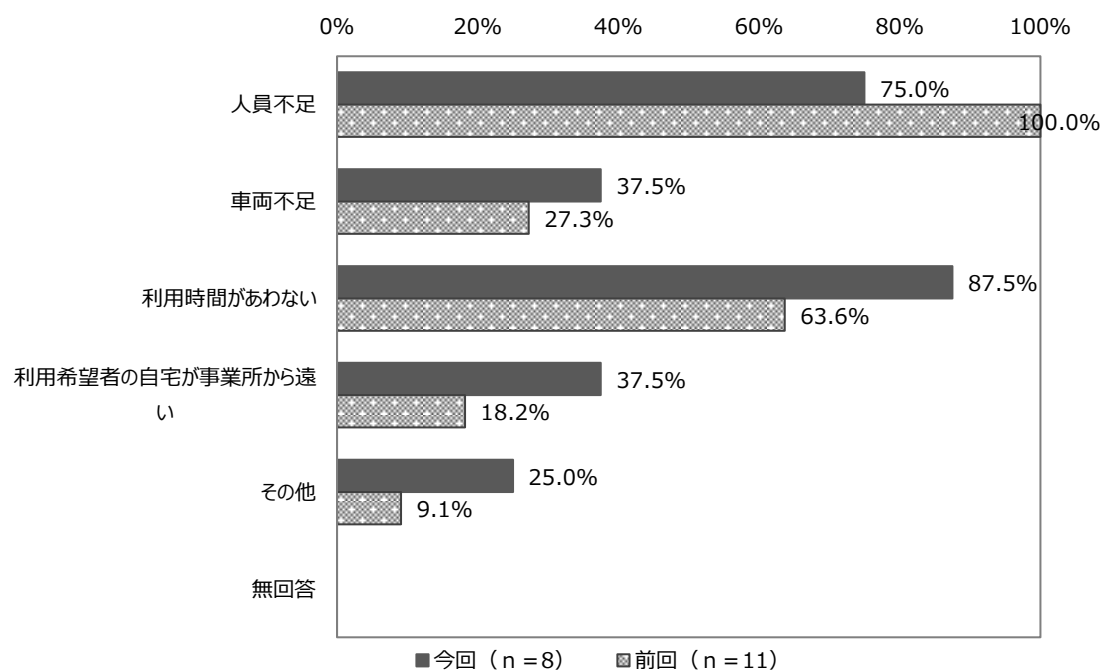
選択肢	回答数
人員不足	6
車両不足	3
利用時間があわない	7
利用希望者の自宅が事業所から遠い	3
その他	2
無回答	0
n	8

その他の内容:

- 支援時間の長いものへの対応や学校の送迎
- 院内付き添いのみの利用
- 等遠距離支援の重複がでにくい

「利用時間があわない」が最も多く 87.5%、次いで「人員不足」75.0%となっています。

【前回比較】



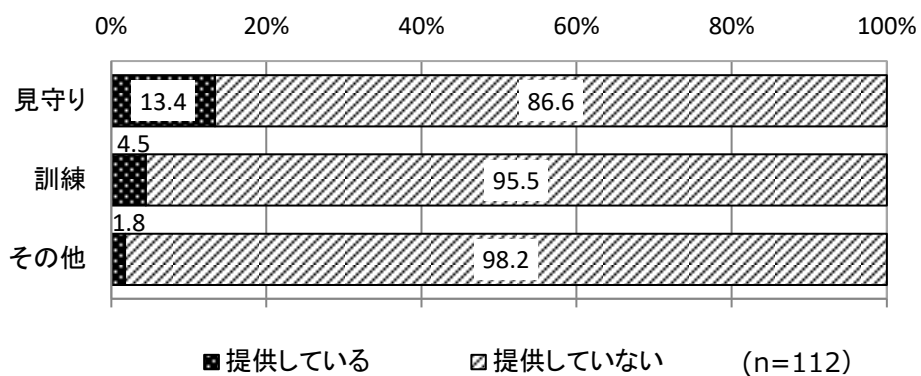
選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
人員不足	6	11	75.0	100.0
車両不足	3	3	37.5	27.3
利用時間があわない	7	7	87.5	63.6
利用希望者の自宅が事業所から遠い	3	2	37.5	18.2
その他	2	1	25.0	9.1
無回答	0	0	0.0	0.0
n	8	11	100	100

D. 日中一時支援事業

問 20 出雲市における日中一時支援事業において、提供しているサービス内容および次年度以降の予定を選択してください。

(提供の有無)

【単純集計】



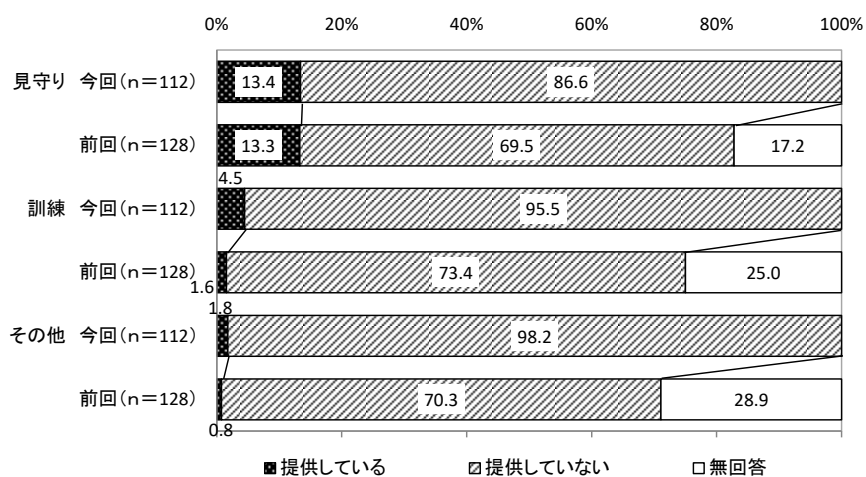
	提供している	提供していない	n
見守り	15	97	112
訓練	5	107	112
その他	2	110	112

その他の内容:

- パソコンの操作・ワード及びエクセルの習得
- 食事提供

提供している割合は、「見守り」が13.4%、「訓練」が4.5%、「その他」が1.8%となっています。

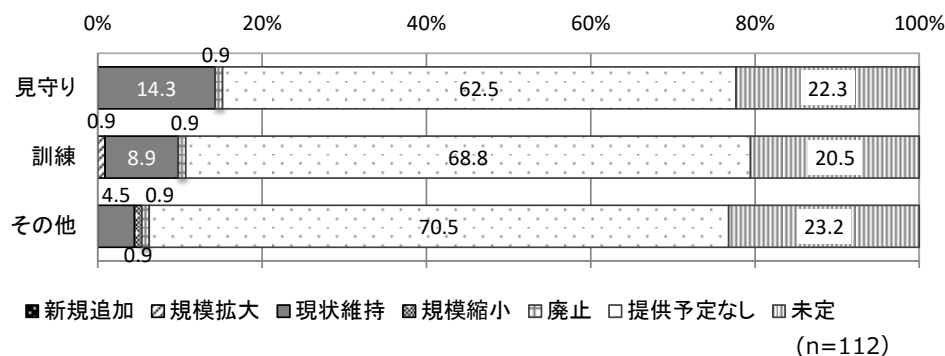
【前回比較】



		提供している	提供していない	無回答	n
見守り	今回	15	97	—	112
	前回	17	89	22	128
訓練	今回	5	107	—	112
	前回	2	94	32	128
その他	今回	2	110	—	112
	前回	1	90	37	128
		提供している	提供していない	無回答	%
見守り	今回	13.4	86.6	—	100
	前回	13.3	69.5	17.2	100
訓練	今回	4.5	95.5	—	100
	前回	1.6	73.4	25.0	100
その他	今回	1.8	98.2	—	100
	前回	0.8	70.3	28.9	100

(令和5年度以降の予定)

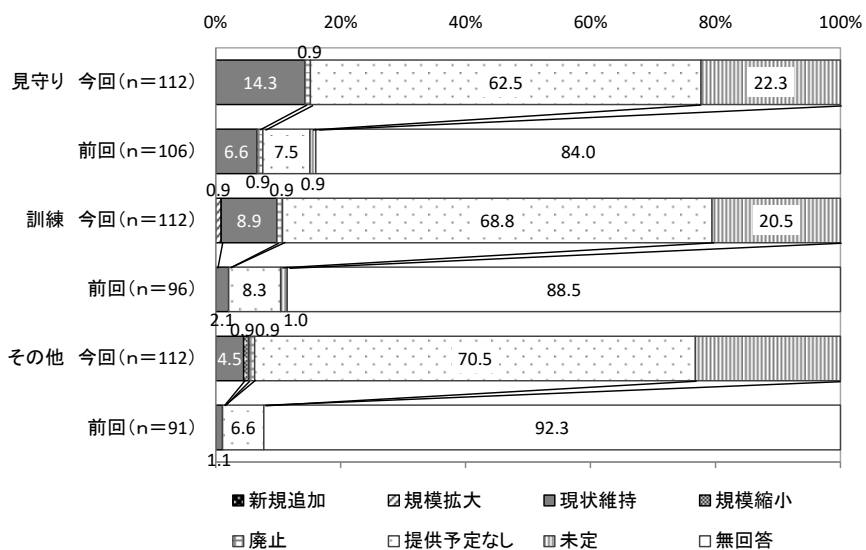
【単純集計】



	新規追加	規模拡大	現状維持	規模縮小	廃止	提供予定なし	未定	n
見守り	0	0	16	0	1	70	25	112
訓練	0	1	10	0	1	77	23	112
その他	0	0	5	1	1	79	26	112

【前回比較】

※前回調査は「無回答」が多くなっているが、今回調査では回答を必須の設問としており、前回調査の「無回答」が今回の調査では「提供予定なし」「未定」と回答している可能性があり、単純な比較はできない。

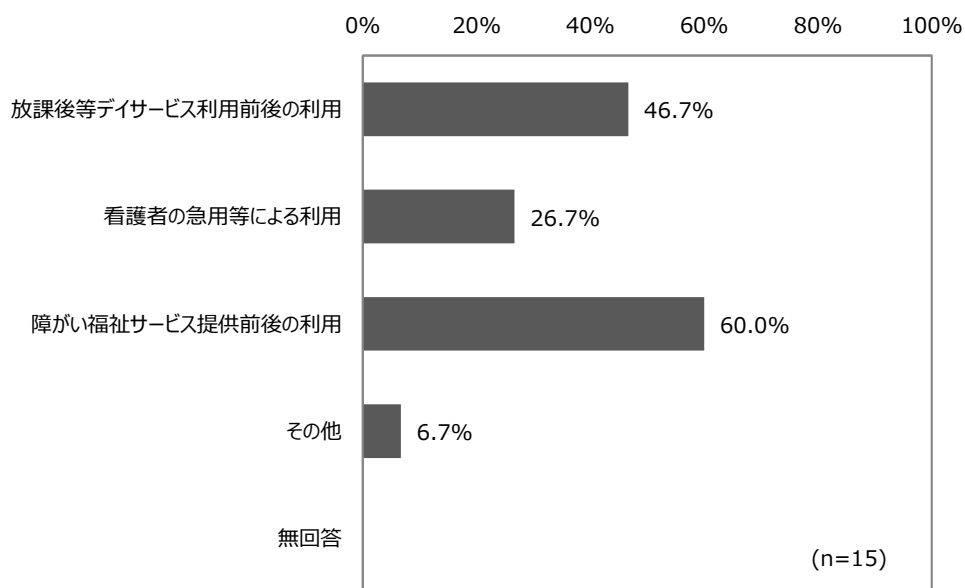


		新規追加	規模拡大	現状維持	規模縮小	廃止	提供予定なし	未定	無回答	n
見守り	今回	0	0	16	0	1	70	25	-	112
見守り	前回	0	0	7	0	1	8	1	89	106
訓練	今回	0	1	10	0	1	77	23	-	112
訓練	前回	0	0	2	0	0	8	1	85	96
その他	今回	0	0	5	1	1	79	26	-	112
その他	前回	0	0	1	0	0	6	0	84	91
		新規追加	規模拡大	現状維持	規模縮小	廃止	提供予定なし	未定	無回答	%
見守り	今回	0.0	0.0	14.3	0.0	0.9	62.5	22.3	-	100
見守り	前回	0.0	0.0	6.6	0.0	0.9	7.5	0.9	84.0	100
訓練	今回	0.0	0.9	8.9	0.0	0.9	68.8	20.5	-	100
訓練	前回	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	8.3	1.0	88.5	100
その他	今回	0.0	0.0	4.5	0.9	0.9	70.5	23.2	-	100
その他	前回	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	6.6	0.0	92.3	100

(見守りサービスの具体的な内容は何ですか。(あてはまるものすべてにチェック))

【単純集計】

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。



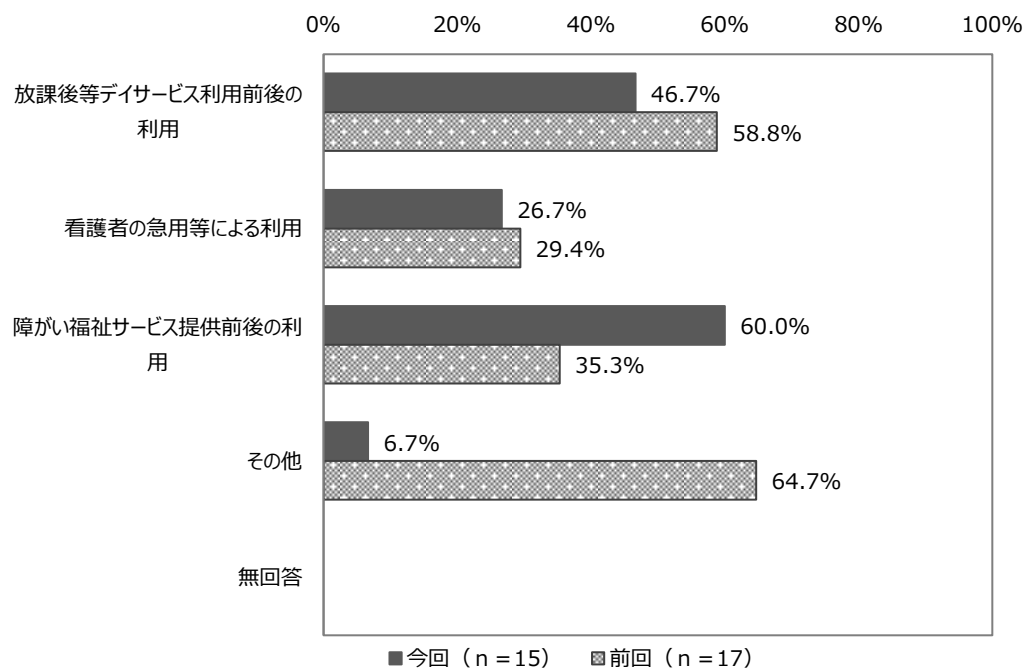
選択肢	回答数
放課後等デイサービス利用前後の利用	7
看護者の急用等による利用	4
障がい福祉サービス提供前後の利用	9
その他	1
無回答	0
n	15

その他の内容:

- 土曜日の預かり

「障がい福祉サービスの提供前後の利用」が60.0%と最も多く、次いで「放課後等デイサービス利用前後の利用」が46.7%となっています。

【前回比較】



選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
放課後等デイサービス利用前後の利用	7	10	46.7	58.8
看護者の急用等による利用	4	5	26.7	29.4
障がい福祉サービス提供前後の利用	9	6	60.0	35.3
その他	1	11	6.7	64.7
無回答	0	0	0.0	0.0
n	15	17	100	100

問 21 日中一時支援事業の利用者の定員（受け入れ可能人数）を記入してください。

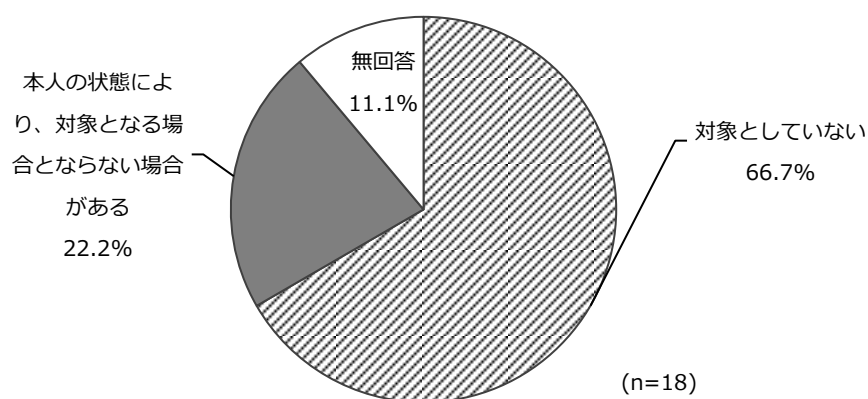
回答件数：16 件

平均人数：12.3 人

（最小 2、最大 70）

問 22 医療的ケア児・者は日中一時支援事業の利用対象としていますか。

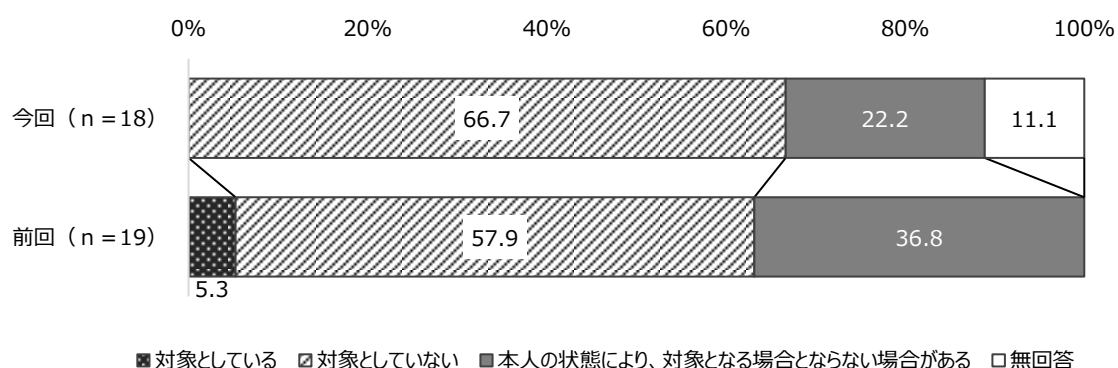
【単純集計】



選択肢	回答数
対象としている	0
対象としていない	12
本人の状態により、対象となる場合とない場合がある	4
無回答	2
n	18

「対象としていない」が66.7%となっています。

【前回比較】



選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
対象としている	0	1	0.0	5.3
対象としていない	12	11	66.7	57.9
本人の状態により、対象となる場合とない場合がある	4	7	22.2	36.8
無回答	2	0	11.1	0.0
n	18	19	100	100

問 23 日中一時支援事業のサービス利用者数を障がい種別毎に記入してください。（単位：人、数字のみ記入）

利用者数は、当該年度の4月1日から3月31日までに利用した延べ人数をさします。①・②については、複数に該当する利用者がある場合、日中一時支援事業の利用目的となるもの1つカウントしてください。③については、①・②の該当の有無によらず、合計人数を回答してください。

① 各手帳所持者数

（単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
身体障がい者手帳	861 (n=14)	687 (n=14)	695 (n=14)
療育手帳	4,948 (n=14)	4,389 (n=14)	4,481 (n=14)
精神障がい者保健福祉手帳	637 (n=12)	1,004 (n=12)	707 (n=12)

② 以下に該当する障がい者数

（単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
難病等	47 (n=12)	4 (n=12)	4 (n=12)
発達障がい	576 (n=13)	1,540 (n=13)	1,367 (n=13)
高次脳機能障がい	0 (n=11)	0 (n=11)	0 (n=11)

③ 医療的ケア児・者

（単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
医療的ケア児・者	15 (n=12)	20 (n=12)	20 (n=12)

問 24 日中一時支援事業のサービス利用者数を障がい支援区分別に記入してください。（単位：人、数字のみ記入）

該当する支援区分の利用者がいない場合は「0」を記入してください。

① 障がい者

（単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
区分1	13 (n=12)	14 (n=11)	14 (n=11)
区分2	2 (n=11)	82 (n=11)	1 (n=10)
区分3	75 (n=10)	53 (n=10)	90 (n=10)
区分4	127 (n=11)	168 (n=11)	139 (n=11)
区分5	689 (n=10)	504 (n=11)	479 (n=11)
区分6	878 (n=11)	833 (n=11)	930 (n=11)

② 障がい児

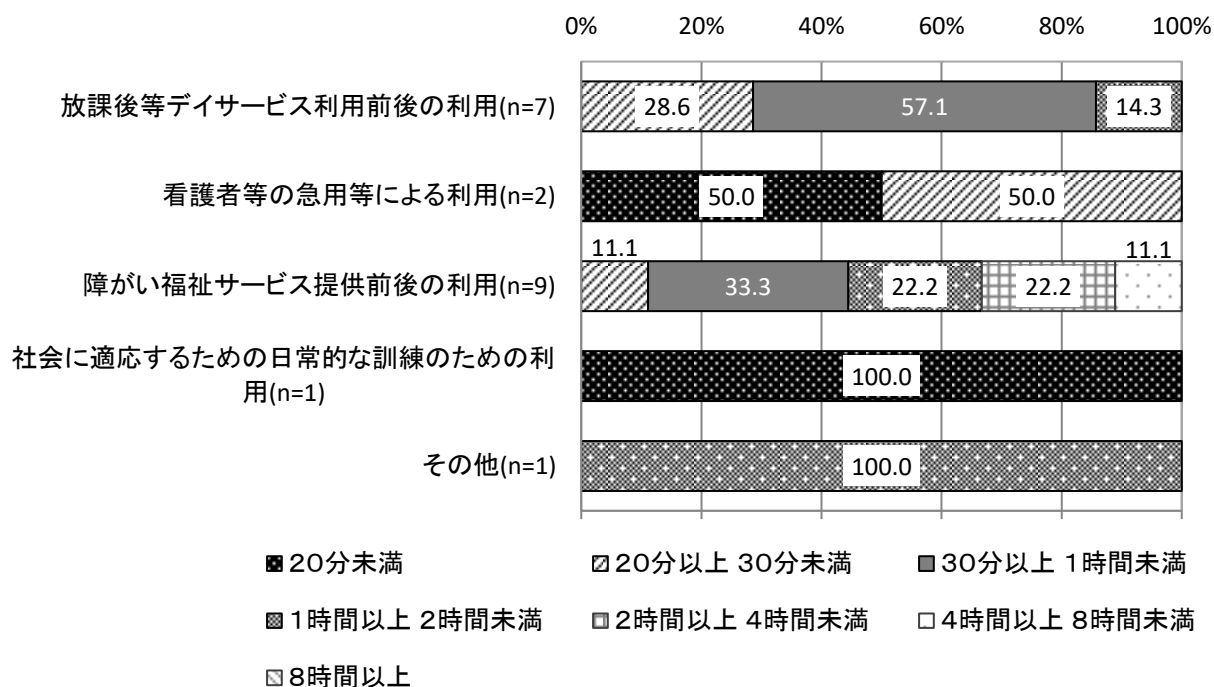
（単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
区分1	5 (n=11)	5 (n=10)	48 (n=11)
区分2	48 (n=13)	184 (n=11)	243 (n=13)
区分3	2,065 (n=14)	2,849 (n=13)	2,883 (n=14)

問 25 令和4年3月中の 日中一時支援事業の利用者一人あたりの1日の利用時間について伺います。

① 平日

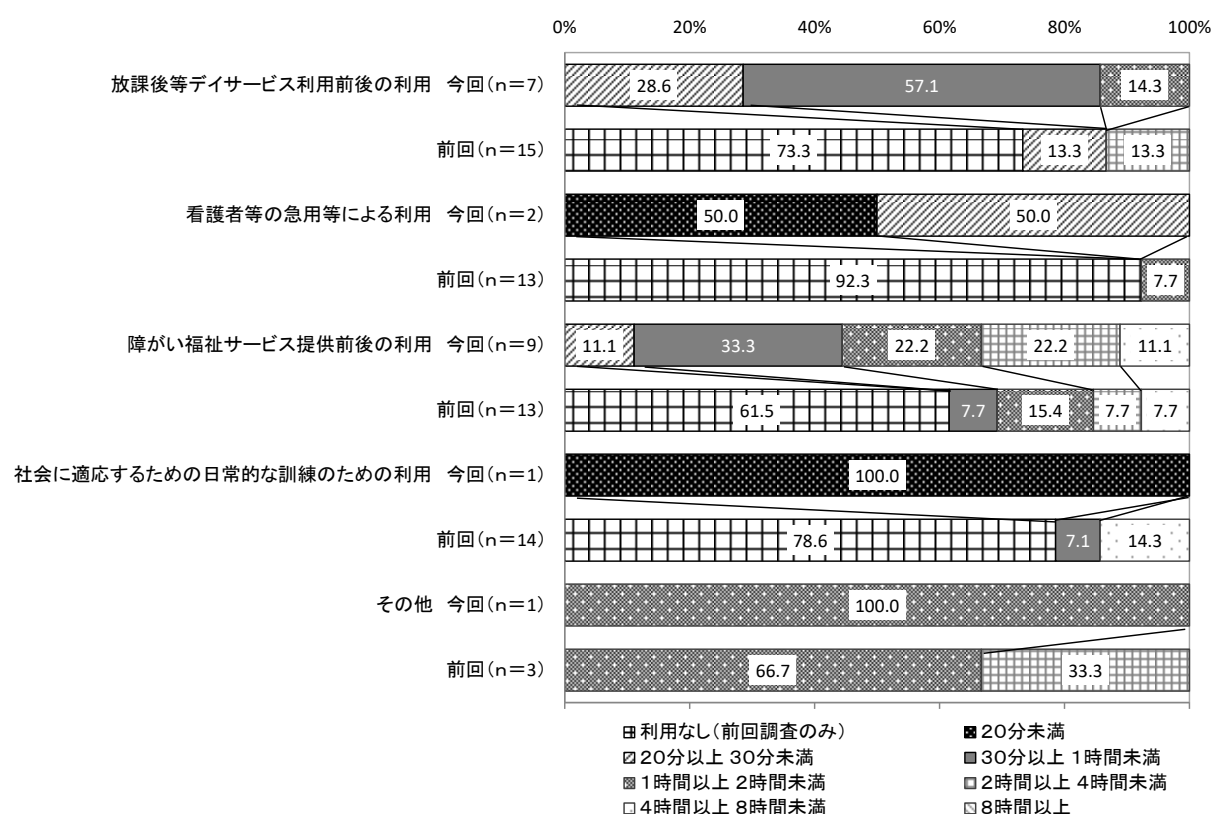
【単純集計】



	20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 4時間未満	4時間以上 8時間未満	8時間以上	n
放課後等デイサービス利用前後の利用	0	2	4	1	0	0	0	7
看護者等の急用等による利用	1	1	0	0	0	0	0	2
障がい福祉サービス提供前後の利用	0	1	3	2	2	1	0	9
社会に適応するための日常的な訓練のための利用	1	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	1	0	0	0	1

【前回比較】

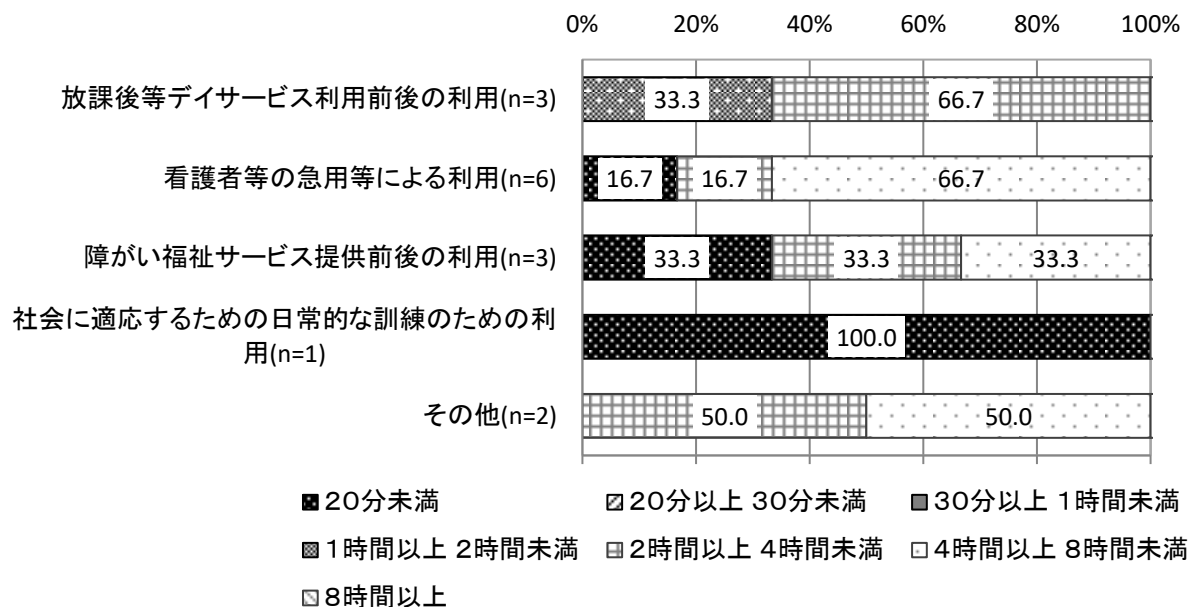
※前回調査では「利用なし」の選択肢があるため、単純な比較はできない。



		利用なし(前回調査のみ)	20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 4時間未満	4時間以上 8時間未満	8時間以上	n
放課後等デイサービス利用前後の利用	今回	-	0	2	4	1	0	0	0	7
	前回	11	0	2	0	0	2	0	0	15
看護者等の急用等による利用	今回	-	1	1	0	0	0	0	0	2
	前回	12	0	0	0	1	0	0	0	13
障がい福祉サービス提供前後の利用	今回	-	0	1	3	2	2	1	0	9
	前回	8	0	0	1	2	1	1	0	13
社会に適応するための日常的な訓練のための利用	今回	-	1	0	0	0	0	0	0	1
	前回	11	0	0	1	0	0	2	0	14
その他	今回	-	0	0	0	1	0	0	0	1
	前回	0	0	0	0	2	1	0	0	3
		利用なし(前回調査のみ)	20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 4時間未満	4時間以上 8時間未満	8時間以上	%
放課後等デイサービス利用前後の利用	今回	-	0.0	28.6	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	100
	前回	73.3	0.0	13.3	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	100
看護者等の急用等による利用	今回	-	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100
	前回	92.3	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	100
障がい福祉サービス提供前後の利用	今回	-	0.0	11.1	33.3	22.2	22.2	11.1	0.0	100
	前回	61.5	0.0	0.0	7.7	15.4	7.7	7.7	0.0	100
社会に適応するための日常的な訓練のための利用	今回	-	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100
	前回	78.6	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	14.3	0.0	100
その他	今回	-	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100
	前回	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	100

②休日（土、日、祝日等の利用）

【単純集計】



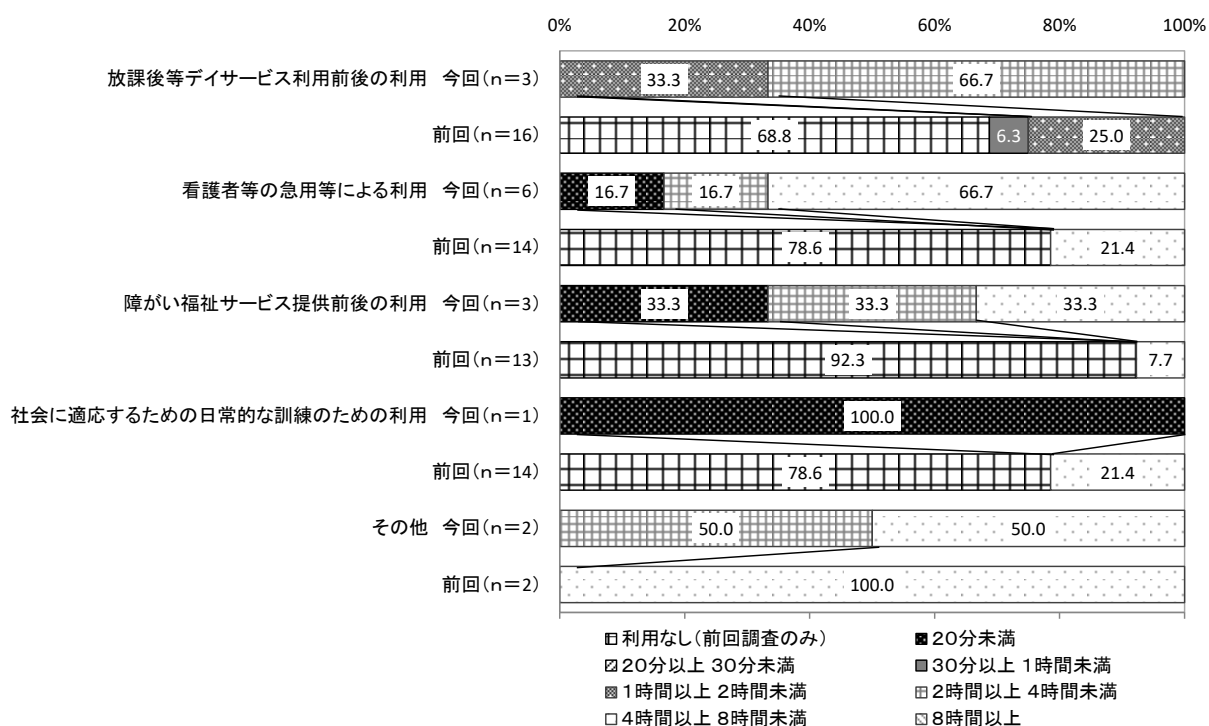
	20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 4時間未満	4時間以上 8時間未満	8時間以上	n
放課後等デイサービス利用前後の利用	0	0	0	1	2	0	0	3
看護者等の急用等による利用	1	0	0	0	1	4	0	6
障がい福祉サービス提供前後の利用	1	0	0	0	1	1	0	3
社会に適応するための日常的な訓練のための利用	1	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	1	1	0	2

その他の内容:

- ・ 介護の休息

【前回比較】

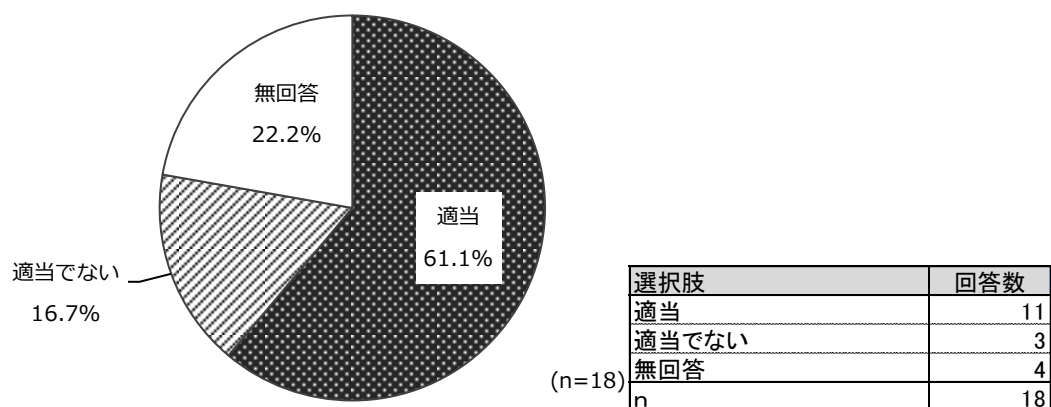
※前回調査では「利用なし」の選択肢があるため、単純な比較はできない。



		利用なし(前回調査のみ)	20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 4時間未満	4時間以上 8時間未満	8時間以上	n
放課後等デイサービス利用前後の利用	今回	-	0	0	0	1	2	0	0	3
	前回	11	0	0	1	4	0	0	0	16
看護者等の急用等による利用	今回	-	1	0	0	0	1	4	0	6
	前回	11	0	0	0	0	0	3	0	14
障がい福祉サービス提供前後の利用	今回	-	1	0	0	0	1	1	0	3
	前回	12	0	0	0	0	0	1	0	13
社会に適応するための日常的な訓練のための利用	今回	-	1	0	0	0	0	0	0	1
	前回	11	0	0	0	0	0	3	0	14
その他	今回	-	0	0	0	0	1	1	0	2
	前回	0	0	0	0	0	0	2	0	2
		利用なし(前回調査のみ)	20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 4時間未満	4時間以上 8時間未満	8時間以上	%
放課後等デイサービス利用前後の利用	今回	-	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	100
	前回	68.8	0.0	0.0	6.3	25.0	0.0	0.0	0.0	100
看護者等の急用等による利用	今回	-	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	66.7	0.0	100
	前回	78.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	0.0	100
障がい福祉サービス提供前後の利用	今回	-	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	100
	前回	92.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	100
社会に適応するための日常的な訓練のための利用	今回	-	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100
	前回	78.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	0.0	100
その他	今回	-	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	100
	前回	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100

問 26 出雲市では、利用時間を4時間未満、4時間以上8時間未満、8時間以上に分けて日中一時支援事業の給付費を算定しています。このことについてのお考えをお聞かせください。

【単純集計】



「適当」が61.1%、「適当でない」が16.7%となっています。

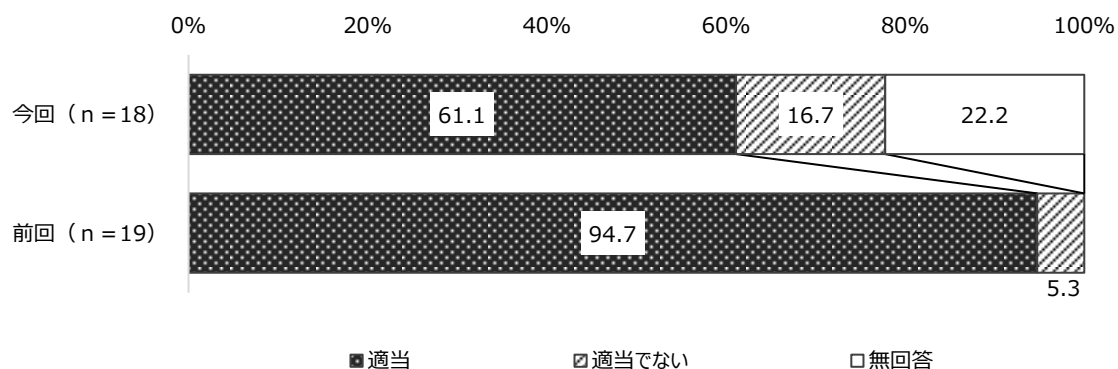
○「適当」の理由

利用目的にあった区切りになっていると考えるため
ほとんどの利用が4時間未満だから

○「適当でない」の理由

細かく設定して欲しい
給付費が少ないので事業所が少ないのでは
6時間から8時間が設定してほしい

【前回比較】



選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
適当	11	18	61.1	94.7
適当でない	3	1	16.7	5.3
無回答	4	0	22.2	0.0
n	18	19	100	100

問 27 日中一時支援事業の収益の内訳について、金額を記入してください。（単位：円、数字のみ記入）

事業所ごとの平均値

	（単位：円）		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
地域生活支援事業 給付費	2,255,673 (n=10)	2,294,702 (n=10)	2,361,207 (n=10)
利用者負担による収益	160,958 (n=10)	148,770 (n=10)	162,265 (n=10)
その他の収益	0 (n=10)	0 (n=10)	0 (n=10)

問 28 日中一時支援事業の費用の内訳について、金額を記入してください。（単位：円、数字のみ記入）

事業所ごとの平均値

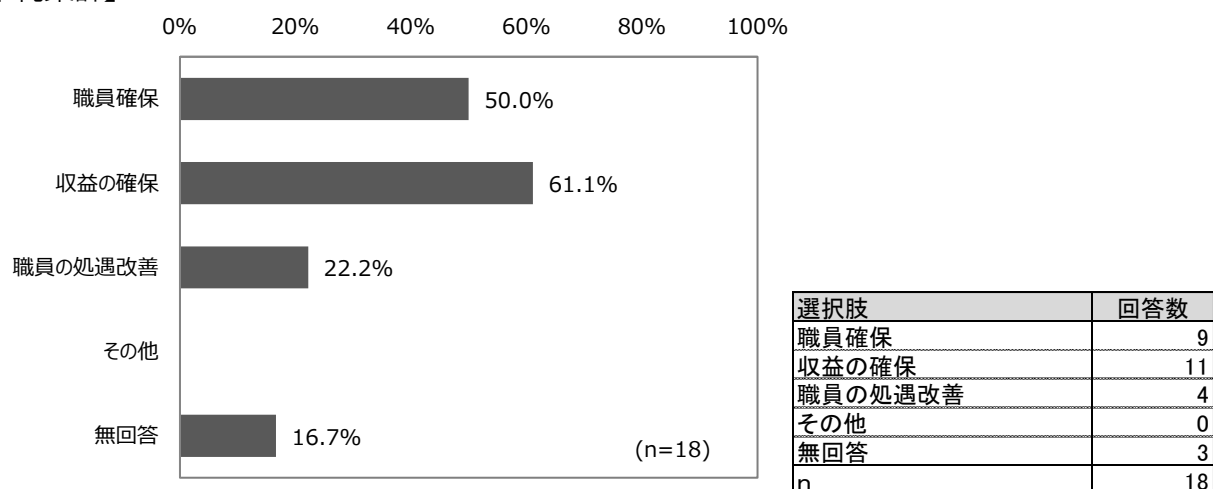
（単位：円）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
給与費	29,349,826 (n=11)	32,848,260 (n=10)	34,940,729 (n=10)
給与費以外	1,056,928 (n=10)	945,406 (n=9)	832,036 (n=10)

問 29 日中一時支援事業の事業所を運営していくうえで課題がありますか。（あてはまるものすべてにチェック）

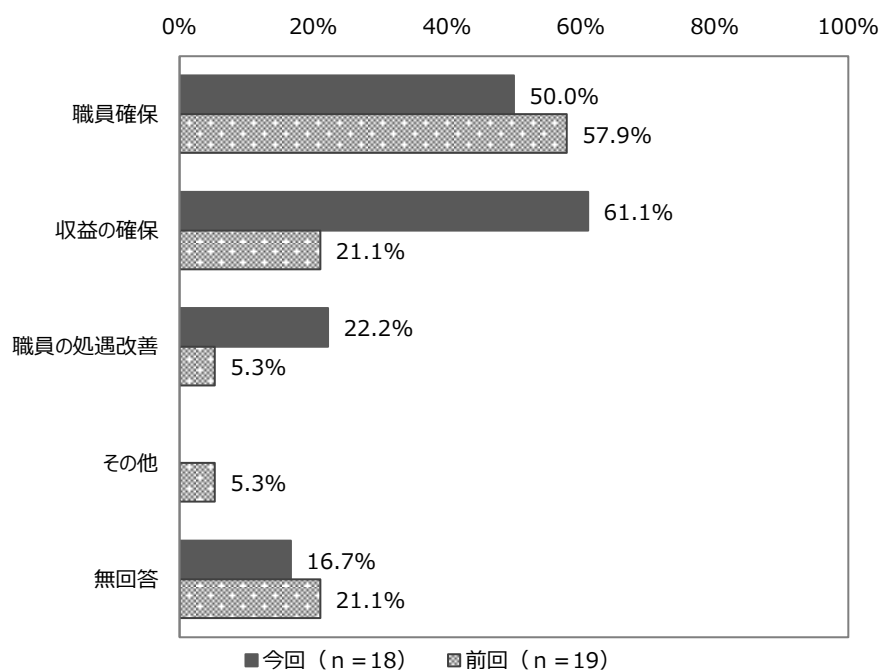
※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。

【単純集計】



「収益の確保」が61.1%で最も多く、次いで「職員確保」50.0%となっています。

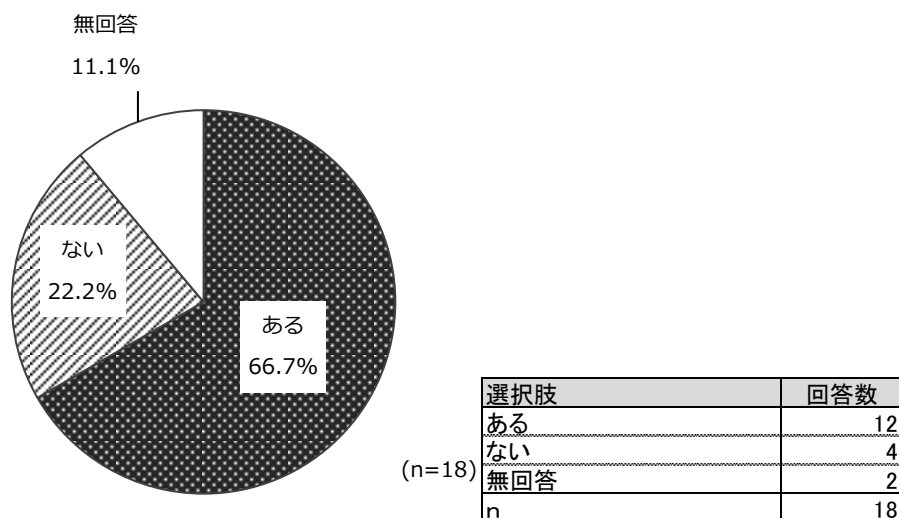
【前回比較】



選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
職員確保	9	11	50.0	57.9
収益の確保	11	4	61.1	21.1
職員の処遇改善	4	1	22.2	5.3
その他	0	1	0.0	5.3
無回答	3	4	16.7	21.1
n	18	19	100	100

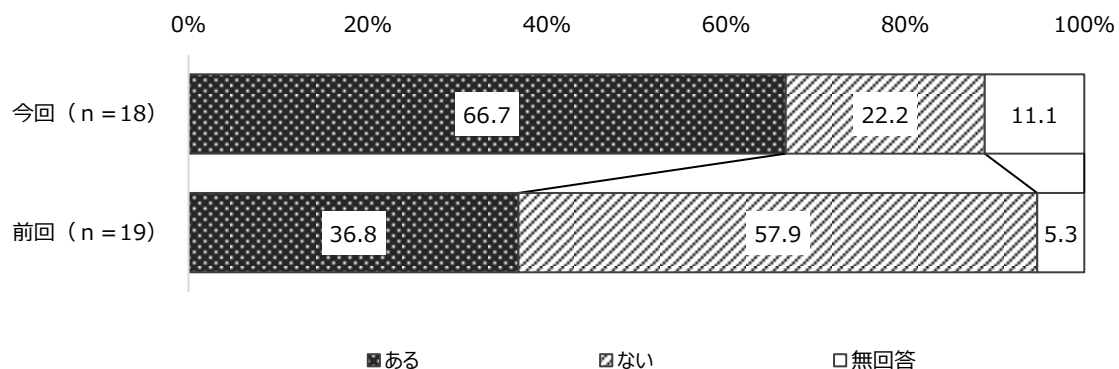
問 30 日中一時支援事業の支給決定者からの利用相談に対応できなかったことがありますか。

【単純集計】



「ある」が66.7%、「ない」が22.2%となっています。

【前回比較】

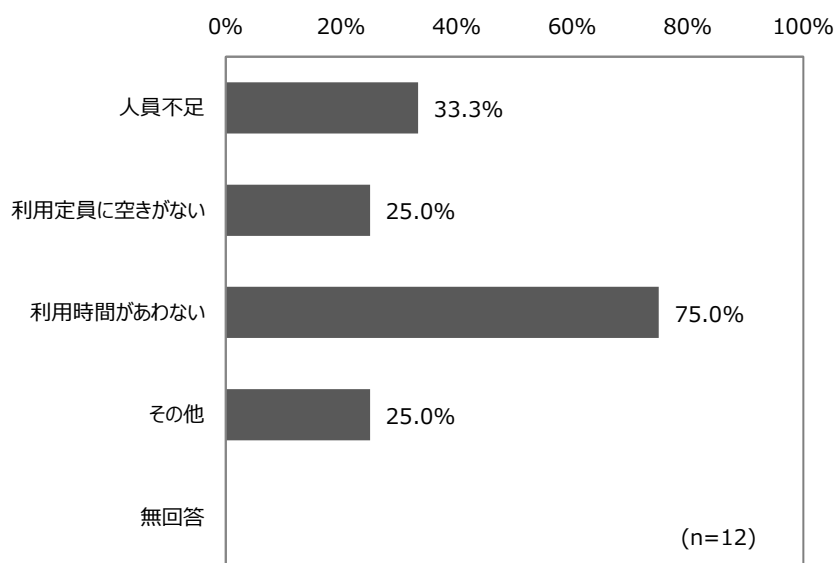


選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
ある	12	7	66.7	36.8
ない	4	11	22.2	57.9
無回答	2	1	11.1	5.3
n	18	19	100	100

(対応できなかった理由)

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。

【単純集計】



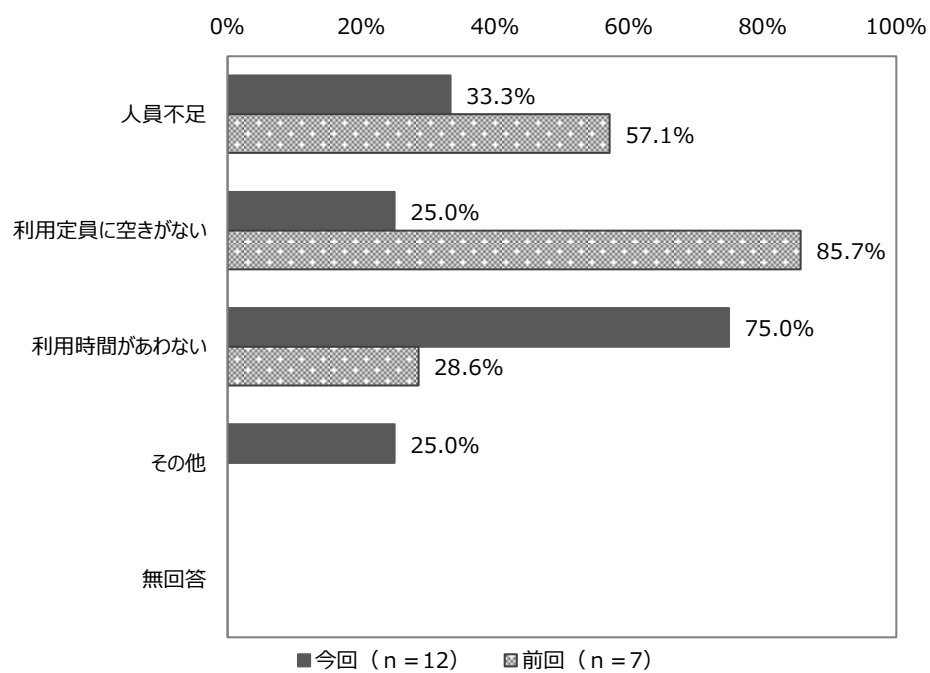
選択肢	回答数
人員不足	4
利用定員に空きがない	3
利用時間があわない	9
その他	3
無回答	0
n	12

その他の内容:

- コロナ感染者拡大の為(2)
- コロナ感染対策で受入れの自粛期間があったため

「利用時間があわない」が75.0%で最も多く、次いで「人員不足」が33.3%となっています。

【前回比較】

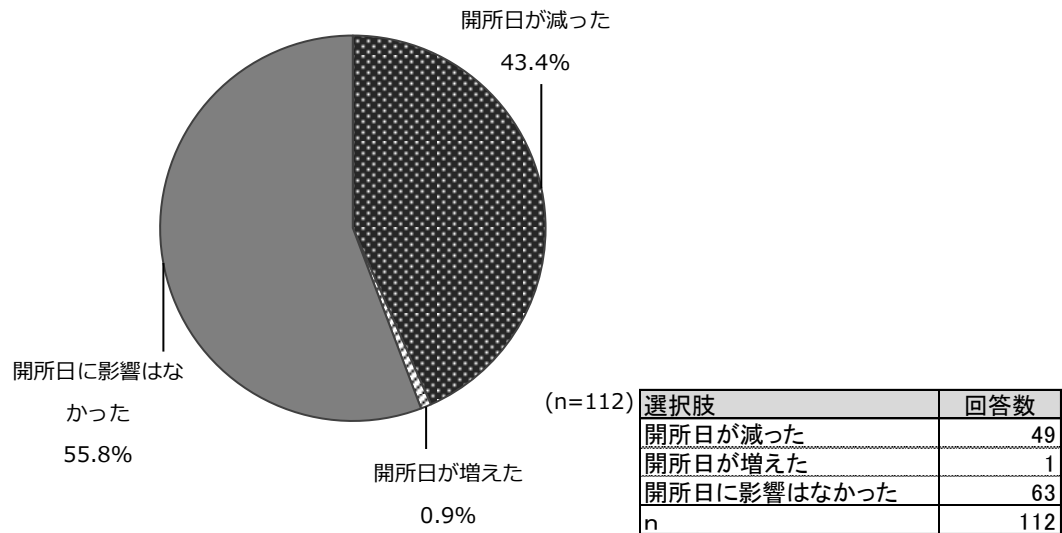


選択肢	今回	前回	今回(%)	前回(%)
人員不足	4	4	33.3	57.1
利用定員に空きがない	3	6	25.0	85.7
利用時間があわない	9	2	75.0	28.6
その他	3	0	25.0	0.0
無回答	0	0	0.0	0.0
n	12	7	100	100

D. 新型コロナウイルス感染症

問 31 事業所の開所日（サービス提供が可能な日）について新型コロナウイルス感染症の影響はありましたか。（あてはまるものすべてにチェック）

【単純集計】

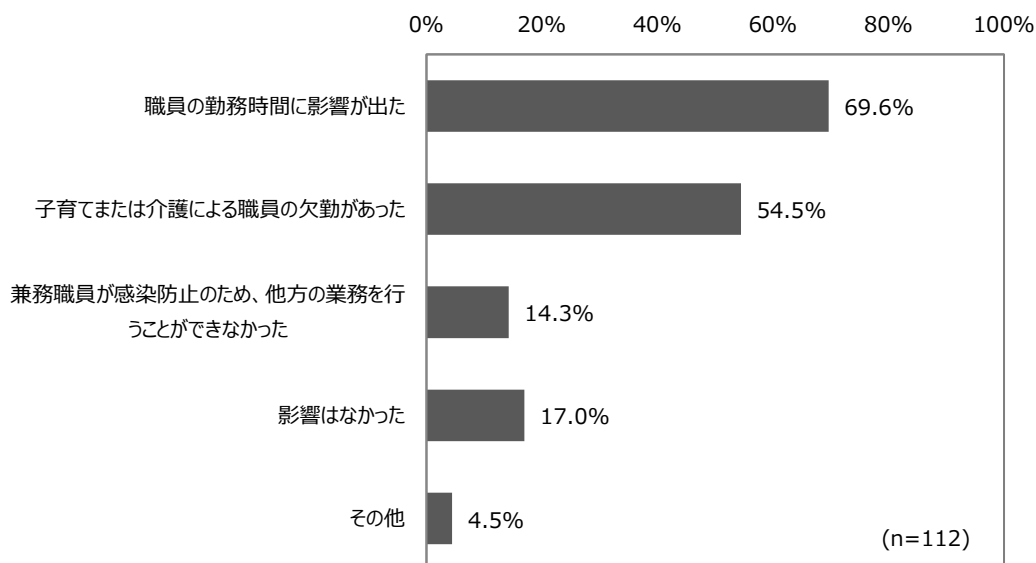


「開所日が減った」は43.4%となっています。

問 32 職員（常勤、非常勤を含む）の勤務体系について、新型コロナウイルス感染症の影響がありましたか。（あてはまるものすべてにチェック）

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。

【単純集計】



選択肢	回答数
職員の勤務時間に影響が出た	78
子育てまたは介護による職員の欠勤があった	61
兼務職員が感染防止のため、他方の業務を行うことができなかった	16
影響はなかった	19
その他	5
n	112

その他の内容：

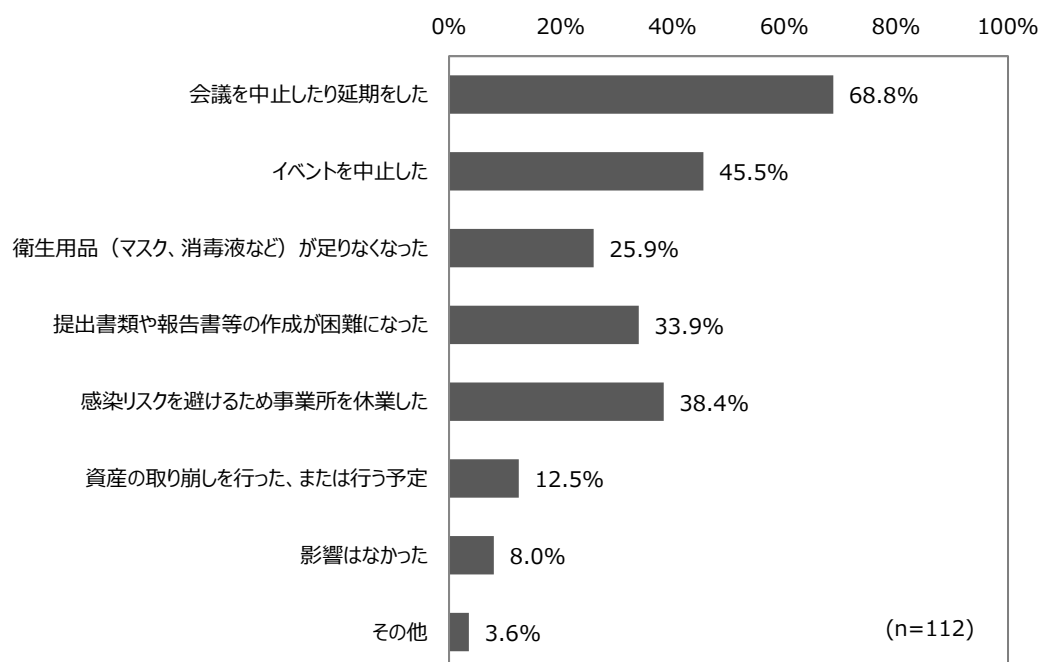
- 職員の感染のため(2)
- 特別有休制度により人件費の増加
- 職員の家族の感染のため(2)

「職員の勤務時間に影響が出た」が69.6%と最も多く、次いで「子育てまたは介護による職員の欠勤があった」が54.5%となっています。

問 33 事業所の運営体制について、新型コロナウイルス感染症の影響はありましたか。（あてはまるものすべてにチェック）

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。

【単純集計】



選択肢	回答数
会議を中止したり延期をした	77
イベントを中止した	51
衛生用品（マスク、消毒液など）が足りなくなった	29
提出書類や報告書等の作成が困難になった	38
感染リスクを避けるため事業所を休業した	43
資産の取り崩しを行った、または行う予定	14
影響はなかった	9
その他	4
n	112

その他の内容:

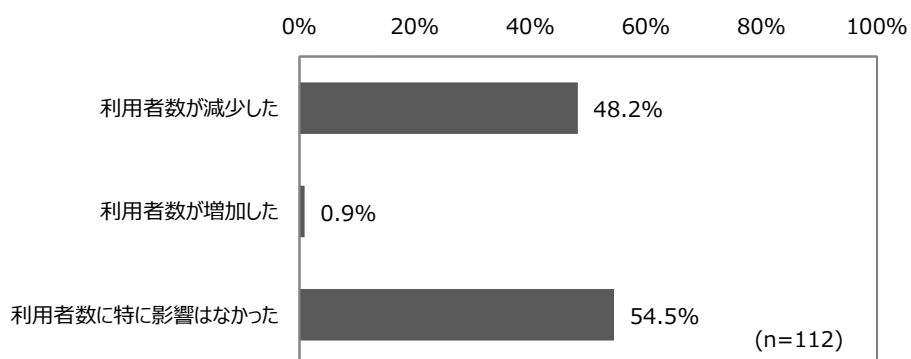
- 施設外就労先でコロナが出た為、その間そこは休みにしたことで、収入が減り、利用者の工賃に影響が出た
- 利用人数の制限等を行い、収益減
- 消毒作業が増えた。物品購入のコストが増えた。
- 職員の出勤停止による、他の職員の手配等

「会議を中止したり延期をした」が68.8%と最も多く、次いで「イベントを中止した」45.5%、「感染リスクを避けるため事業所を休業した」38.4%となっています。

問 34 新型コロナウイルス感染症拡大により、利用者数に影響はありましたか。（複数のサービスを提供している事業所は、該当するすべての選択肢にチェック）

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。

【単純集計】



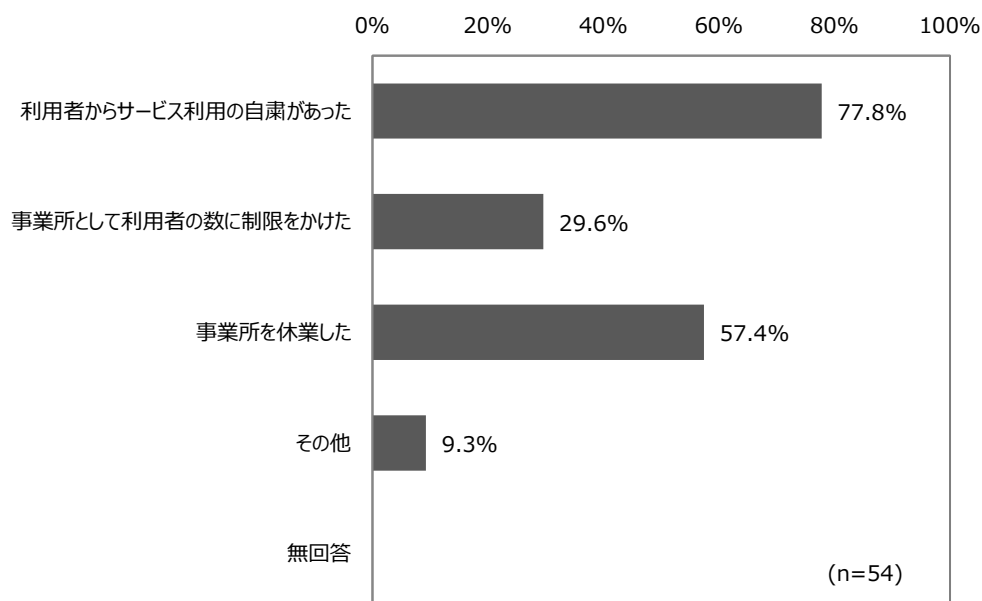
選択肢	回答数
利用者数が減少した	54
利用者数が増加した	1
利用者数に特に影響はなかった	61
n	112

「利用者数が減少した」は48.2%となっています。

（利用者数が減少した理由）

※この設問は複数回答のため、回答数の合計がn（全体）とは異なり、%の合計は100%を超える。

【単純集計】



選択肢	回答数
利用者からサービス利用の自粛があった	42
事業所として利用者の数に制限をかけた	16
事業所を休業した	31
その他	5
無回答	0
n	54

その他の内容：

- ワクチン接種・ワクチン接種による体調不良による休み。
- 感染でお休み
- 本人及び同居者の感染、濃厚接触による欠席
- コロナ陽性者が出た
- 病院からの依頼がなくなった

「利用者からサービス利用の自粛があった」が77.8%で最も多く、次いで「事業所を休業した」が57.4%となっています。

利用者数が減少したサービスの内容:

- 放課後等デイサービス(13)
- 就労継続支援 B 型(11)
- 日中一時支援事業(8)
- 生活介護(7)
- 移動支援(7)
- 共同生活援助(3)
- 児童発達支援事業(3)
- 保育所等訪問支援(2)
- 就労支援事業(2)
- 居宅介護(2)
- 短期入所(2)
- パソコン操作の指導
- 就労継続支援 A 型
- 訪問診療事業
- 外来療養事業
- プール開放事業
- 通園療養事業
- 施設指導事業
- 施設入所
- 地域移行支援
- 同行援護
- 通所介護
- 訪問入浴
- 地域活動支援センター

利用者数が増加したサービス

回答無し

利用者数に特に影響のなかったサービスの内容:

- 相談支援(13)
- 就労継続支援 B 型(12)
- 共同生活援助(9)
- 居宅介護(7)
- 就労定着支援(2)
- 訪問入浴(2)
- 地域定着支援(2)
- 就労移行支援(2)
- 就労継続支援 A 型
- 障がい児入所
- 自立生活援助
- 移動支援
- 訪問介護
- 入所支援
- 生活介護
- 地域移行支援